

全国通訳案内士試験

第1次筆記試験受験対策

＜日本歴史＞

最重要事項のまとめ

ハロー通訳アカデミー

世界最大級の旅行コミュニティサイト「トリップアドバイザー」が発表した「外国人に人気の日本観光スポットランキング」(2018年)によると、ベスト30は以下の通りであり、「伏見稲荷大社」は、5年連続第1位となっている。

●「伏見稲荷大社」が、5年連続第1位の理由

- ①駅に近い。
- ②赤い鳥居が続く風景が日本的である。
- ③拝観料が不要で、閉門時間がない。
- ④稲荷山のお山巡りで、欧米人が好むウォーキングを楽しむことができる。
- ⑤平日は、日本人よりも外国人の訪問者の方が多い。夕暮れ後も稲荷山に登る外国人が多い。
- ⑥本殿付近がライトアップされる。
- ⑦稲荷山への参道は、全区間で街灯が一晩中点灯されている。

●「外国人に人気の日本観光スポットランキング」(2018年)

(カッコ内は昨年順位、「初」はランキング初登場の意。必ず、リンクに飛んでお読みください!)

- 1位(1) [伏見稲荷大社](#)／京都府京都市(5年連続第1位)
- 2位(3) [広島平和記念資料館](#)(原爆ドーム、広島平和記念公園)／広島県広島市
- 3位(4) [宮島\(厳島神社\)](#)／広島県廿日市市
- 4位(5) [東大寺](#)／奈良県奈良市
- 5位(7) [新宿御苑](#)／東京都新宿区
- 6位(14) [兼六園](#)／石川県金沢市
- 7位(10) [高野山\(奥之院\)](#)／和歌山県高野町
- 8位(8) [金閣寺](#)／京都府京都市
- 9位(9) [箱根彫刻の森美術館](#)／神奈川県箱根町
- 10位(13) [姫路城](#)／兵庫県姫路市
- 11位(30) [三十三間堂](#)／京都府京都市
- 12位(11) [奈良公園](#)／奈良県奈良市
- 13位(26) [成田山 新勝寺](#)／千葉県成田市
- 14位(-) [サムライ ミュージアム](#)／東京都新宿区
- 15位(-) [白谷雲水峡](#)／鹿児島県屋久島町
- 16位(-) [浅草寺](#)／東京都台東区
- 17位(-) [日光東照宮](#)／栃木県日光市
- 18位(-) [栗林公園](#)／香川県高松市
- 19位(25) [両国国技館](#)／東京都墨田区
- 20位(12) [永観堂禅林寺](#)／京都府京都市
- 21位(16) [長谷寺](#)／神奈川県鎌倉市
- 22位(-) [東京都庁舎](#)／東京都新宿区
- 23位(-) [トヨタ産業技術記念館](#)／愛知県名古屋市
- 24位(-) [白川郷合掌造り集落](#)／岐阜県白川村
- 25位(29) [京都駅ビル](#)／京都府京都市
- 26位(-) [立山黒部アルペンルート](#)／富山県立山町
- 27位(初) [平等院](#)／京都府宇治市
- 28位(初) [根津美術館](#)／東京都港区
- 29位(-) [地獄谷野猿公苑](#)／長野県山ノ内町
- 30位(初) [三千院](#)／京都府京都市

●オリンピック開催地

夏季大会開催地

- ・シドニー(オーストラリア)(2000 年)
- ・アテネ(ギリシャ)(2004 年)
- ・北京(中国)(2008)
- ・ロンドン(イギリス)(2012 年)
- ・リオデジャネイロ(ブラジル)(2016 年)
- ・東京(2021 年)
- ・パリ(2024 年)
- ・ロサンゼルス(2028 年)

冬季大会開催地

- ・ソルトレークシティ(アメリカ)(2002 年)
- ・トリノ(イタリア)(2006 年)
- ・バンクーバー(カナダ)(2010 年)
- ・ソチ(ロシア)(2014 年)
- ・平昌(ピョンチャン)(韓国)(2018 年)
- ・北京市(中国)(2022 年)
- ・ミラノ/コルチーナ・ダンペッツォ(イタリア)(2026 年)

●概要

19 世紀末のパリ大学ソルボンヌ大における会議でフランスの**ピエール・ド・クーベルタン**が古代ギリシャのオリンピアの祭典をもとにして世界的なスポーツ大会を開催する事を提唱し、決議された。

●シンボル

近代オリンピックの象徴でもある**オリンピックのマーク(オリンピックシンボル)**は、クーベルタンが考案し**世界 5 大陸を 5 つの重なり合う輪で表現したもの**である。5 つの重なり合う輪はまた、平和への発展を願ったものである。

●**2020 年東京大会(中止となった)**

2020 年 7 月 24 日から 8 月 9 日までの 17 日間、日本の東京で開催される予定だったが。2021 年に延期となった。

大会ビジョンは「**スポーツには世界と未来を変える力がある。**」であり、その 3 つの基本コンセプトは「**全員が自己ベスト**」「**多様性と調和**」「**未来への継承**」である。

そのうち「多様性と調和」の理念は「**人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治、障がいの有無など、あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩。**」である。

2015年度～2018年度に2回以上出題された重要項目

●4回出題

★[天龍寺](#)(2015)(2016)(2017)(2018)

●3回出題

★[法隆寺](#)(2015)(2016)(2018)
 ★[中臣鎌足](#)(2015)(2016)(2018)
[持統天皇](#)(2016)(2017)(2018)
[平城京](#)(2015)(2016)(2018)
 ★[唐招提寺](#)(2015)(2016)(2017)
 ★[教王護国寺\(東寺\)](#)
 (2016)(2017)(2018)
 ★[弘法大師空海](#)
 (2016)(2017)(2018)
 ★[仁和寺](#)(2016)(2017)(2018)
[鎌倉時代](#)(2015)(2016)(2018)
 ★[足利尊氏](#)(2015)(2017)(2018)
 ★[足利義満](#)(2015)(2016)(2018)
 ★[徳川家康](#)(2015)(2017)(2018)
[伏見城](#)(2015)(2017)(2018)
 ★[関ヶ原の戦い](#)
 (2015)(2017)(2018)
 ★[俵屋宗達](#)(2015)(2017)(2018)
 ★[廃仏毀釈](#)(2016)(2017)(2018)
 ★[福沢諭吉](#)(2016)(2017)(2018)

●2回出題

<人名>

★[推古天皇](#)(2015)(2018)
 ★[厩戸王\(うまやとおう\)](#)([聖徳太子](#))(2016)(2018)
 ★[中大兄皇子](#)(天智天皇)
 (2016)(2018)
[玄奘](#)(2017)(2018)
 ★[鑑真](#)(2015)(2017)
 ★[桓武天皇](#)(2016)(2018)
[嵯峨天皇](#)(2016)(2018)
 ★[菅原道真](#)(2015)(2017)
 ★[平清盛](#)(2015)(2017)
 ★[親鸞](#)(2016)(2017)
 ★[後醍醐天皇](#)(2017)(2018)
 ★[夢窓疎石](#)(2017)(2018)
 ★[足利義詮](#)(2015)(2016)
 ★[足利義政](#)(2015)(2018)
[今川義元](#)(2017)(2018)
 ★[豊臣秀吉](#)(2015)(2016)
 ★[織田信長](#)(2017)(2018)
[伊達政宗](#)(2016)(2018)
 ★[支倉常長](#)(2016)(2018)

[徳川家光](#)(2017)(2018)
[松尾芭蕉](#)(2017)(2018)
 ★[尾形光琳](#)(2015)(2018)
 ★[渡辺華山](#)(2015)(2018)
 ★[勝海舟](#)(2017)(2018)
[木戸孝允](#)(2015)(2017)
[大隈重信](#)(2015)(2018)
 ★[徳川慶喜](#)(2017)(2018)
[内村鑑三](#)(2016)(2018)
[夏目漱石](#)(2017)(2018)
 ★[新渡戸稲造](#)(2016)(2018)

<政治・外交>

★[大化の改新](#)(2016)(2018)
[唐](#)(2016)(2018)
[藤原京](#)(2016)(2018)
 ★[平安京](#)(2016)(2018)
 ★[遣唐使](#)(2015)(2017)
[高麗](#)(2015)(2018)
[宋](#)(2017)(2018)
[元](#)(2017)(2018)
 ★[元寇](#)(2016)(2018)
 ★[文永の役](#)(2016)(2018)
 ★[弘安の役](#)(2016)(2018)
[室町幕府](#)(2016)(2018)
[明](#)(2017)(2018)
 ★[応仁の乱](#)(2016)(2018)
 ★[厳島の戦い](#)(2015)(2017)
[安土城](#)(2015)(2018)
 ★[楽市楽座](#)(2017)(2018)
[太閤検地](#)(2017)(2018)
[南蛮貿易](#)(2015)(2018)
[朱印船貿易](#)(2015)(2016)
[江戸幕府](#)(2016)(2018)
 ★[島原の乱](#)(2017)(2018)
 ★[大政奉還](#)(2016)(2017)
 ★[地租改正](#)(2017)(2018)
[殖産興業](#)(2015)(2017)
 ★[富岡製糸場](#)(2015)(2017)
 ★[札幌農学校](#)(2016)(2018)

<寺・神社>

★[飛鳥寺](#)(2015)(2018)
 ★[四天王寺](#)(2016)(2018)
[伽藍配置](#)(2016)(2018)

[五重塔](#)(2016)(2018)
[金堂](#)(2016)(2018)
[講堂](#)(2016)(2018)
[中門](#)(2016)(2018)
[回廊](#)(2016)(2018)
[広隆寺](#)(2016)(2017)
[元興寺](#)(2015)(2016)
[法起寺](#)(2015)(2016)
 ★[興福寺](#)(2015)(2016)
 ★[薬師寺](#)(2015)(2016)
 ★[春日大社](#)(2015)(2017)
 ★[東大寺](#)(2015)(2016)
 ★[正倉院](#)(2015)(2016)
[橘寺](#)(2015)(2016)
 ★[比叡山延暦寺](#)(2017)(2018)
[室生寺](#)(2015)(2016)
[清水寺](#)(2015)(2016)
 ★[平等院](#)(2016)(2017)
[建仁寺](#)(2017)(2018)
 ★[金閣寺](#)(2016)(2018)
 ★[厳島神社](#)(2015)(2017)
 ★[鶴岡八幡宮](#)(2017)(2018)
 ★[石山本願寺](#)(2017)(2018)
 ★[大徳寺](#)(2015)(2017)
 ★[日光東照宮](#)(2015)(2017)

<宗教>

★[浄土宗](#)(2016)(2018)
 ★[浄土真宗](#)(2016)(2018)
[イエズス会](#)(2015)(2018)
[キリスト教](#)(2015)(2018)

<城・建築>

★[寝殿造](#)(2015)(2018)
 ★[小田原城](#)(2015)(2016)
[松本城](#)(2015)(2016)
[大坂城](#)(2017)(2018)
 ★[聚楽第](#)(2017)(2018)

<文化・その他>

★[北山文化](#)(2016)(2018)
 ★[武士道](#)(2016)(2018)
[高山](#)(2017)(2018)
[高山祭](#)(2015)(2018)

2015年度～2018年度に1回出題された重要項目

<人名>

光武帝(2016)
★物部守屋(2016)
★蘇我馬子(2016)
★蘇我蝦夷(2018)
★蘇我入鹿(2018)
行基(2017)
★天武天皇(2016)
★元明天皇(2018)
★聖武天皇(2015)
長屋王(2016)
和氣清麻呂(2016)
行信僧都(2016)
★伝教大師(2017)
円仁(2017)
★坂上田村麻呂(2015)
清和天皇(2015)
天照大御神(2017)
★空也上人(2018)
安倍晴明(2018)
★藤原道長(2017)
★藤原頼通(2016)
★定朝(2016)
藤原清衡(2017)
★源頼朝(2018)
建礼門院(2017)
藤原信頼(2015)
源義経(2018)
源義朝(2015)
北条氏(2018)
高倉上皇(2017)
★北条義時(2018)
★安徳天皇(2016)
那須与一(2018)
源頼家(2018)
★北条時政(2018)
一遍上人(2018)
公暁(2018)
★北条政子(2018)
★後鳥羽上皇(2018)
日蓮(2016)
★高德院(2017)
★狩野永徳(2018)
狩野派(2018)
フビライ=ハン(2018)
★新田義貞(2017)
北条高時(2017)

観阿弥(2018)
光明皇后(2016)
★楠木正成(2017)
足利直義(2018)
★世阿弥(2018)
北条早雲(2018)
武田信玄(2018)
海北友松(2018)
★長谷川等伯(2018)
★フランシスコ・ザビエル(2018)
本阿弥光悦(2018)
★狩野山楽(2018)
上杉謙信(2017)
足利義昭(2018)
崇伝(2018)
浅井長政(2018)
★明智光秀(2017)
徳川忠吉(2018)
安国寺恵瓊(2015)
高山右近(2016)
隠元(2018)
★天海(2018)
★林羅山(2018)
徳川秀忠(2018)
池田輝政(2015)
池田光政(2015)
河村瑞賢(2015)
沢庵(2018)
田中勝介(2016)
竹本義太夫(2018)
★近松門左衛門(2018)
★新井白石(2018)
松平信綱(2018)
井原西鶴(2018)
★徳川綱吉(2018)
★柳沢吉保(2018)
★前野良沢(2016)
★杉田玄白(2016)
司馬江漢(2015)
竹田出雲(2018)
★葛飾北斎(2017)
田沼意次(2018)
円山応挙(2016)
二宮尊徳(2016)
ラクスマン(2015)
★シーボルト(2016)
★歌川(安藤)広重(2017)

★伊能忠敬(2018)
島津斉彬(2018)
★緒方洪庵(2016)
佐久間象山(2016)
★クラーク(2016)
高島秋帆(2016)
新島襄(2018)
★フェノロサ(2016)
★吉田松陰(2017)
久坂玄瑞(2017)
★高杉晋作(2017)
森鷗外(2017)
近藤勇(2017)
★西郷隆盛(2015)
★大久保利通(2015)
★孫文(2018)
土方歳三(2017)
★渋沢栄一(2015)
島崎藤村(2017)
★岡倉天心(2018)
正岡子規(2018)
山本作兵衛(2015)
★間宮林蔵(2018)
犬養毅首相(2018)
周恩来(2018)

<政治・外交>

★倭の奴国王(2016)
日本国王(2016)
後漢書東夷伝(2016)
後漢(2016)
高句麗(2015)
百濟(2015)
遣唐使(2018)
★白村江の戦い(2015)
新羅(2015)
唐の長安(2015)
内裏(2015)
香椎宮(2016)
根本道場(2016)
★大宰府(2017)
朝廷(2018)
貞観・延喜格式(2018)
防府天満宮(山口県)(2017)
★莊園(2018)
南宋(2018)
★保元・平治の乱(2015)

[福原遷都\(2015\)](#)
[★平家滅亡\(2016\)](#)
[御家人\(2018\)](#)
[★守護\(2018\)](#)
[★地頭\(2018\)](#)
[侍所\(2018\)](#)
[執権\(2018\)](#)
[★承久の乱\(2018\)](#)
[防塁\(2016\)](#)
[長崎県壱岐島\(2016\)](#)
[★蒙古襲来\(元寇\)\(2018\)](#)
[倭寇\(2018\)](#)
[隠岐\(2018\)](#)
[★建武の新政\(2018\)](#)
[建武式目\(2018\)](#)
[北朝・南朝\(2018\)](#)
[★守護大名\(2018\)](#)
[南北朝の合一\(2016\)](#)
[管領\(2018\)](#)
[★勘合貿易\(日明貿易\)\(2018\)](#)
[琉球王国\(2018\)](#)
[堺の会合衆による自治\(2018\)](#)
[南蛮人\(2015\)](#)
[★種子島\(2017\)](#)
[長崎県平戸島\(2016\)](#)
[駿河・遠江\(2018\)](#)
[政所\(2018\)](#)
[★戦国大名\(2018\)](#)
[大名\(2018\)](#)
[鳥取藩主\(2015\)](#)
[★桶狭間の戦い\(2018\)](#)
[★姉川の戦い\(2018\)](#)
[★長篠の戦い\(2017\)](#)
[刀狩令\(2018\)](#)
[対馬・壱岐\(2018\)](#)
[人掃令\(2018\)](#)
[九鬼水軍\(2018\)](#)
[治水事業\(2016\)](#)
[出島\(2016\)](#)
[徳川御三家\(2018\)](#)
[大坂夏の陣\(2018\)](#)
[★武家諸法度\(2018\)](#)
[長崎奉行\(2016\)](#)
[天領\(2017\)](#)
[馬籠宿\(2017\)](#)
[箱根関所\(2017\)](#)
[抜荷\(2017\)](#)
[兵農分離\(2017\)](#)
[★入鉄砲に出女\(2017\)](#)
[名古屋\(尾張\)藩\(2018\)](#)

[琉球藩\(2018\)](#)
[札所\(2018\)](#)
[薩摩\(2018\)](#)
[★参勤交代\(2018\)](#)
[謝恩使\(2018\)](#)
[琉球使節\(2018\)](#)
[★ポルトガル人来航禁止\(2015\)](#)
[慶安の変\(由比正雪の乱\)\(2018\)](#)
[赤穂事件\(2018\)](#)
[志賀島\(2016\)](#)
[函館市\(2016\)](#)
[松下村塾\(2017\)](#)
[★安政五力国条\(2018\)](#)
[★日米修好通商条約\(2018\)](#)
[桜田門外の変\(2017\)](#)
[★坂下門外の変\(2017\)](#)
[京都守護職\(2018\)](#)
[文久遣欧使節\(2018\)](#)
[奇兵隊\(2017\)](#)
[歩兵隊\(2017\)](#)
[天誅組の変\(2017\)](#)
[蛤御門の変\(2017\)](#)
[海援隊\(2017\)](#)
[★王政復古の号令\(2016\)](#)
[甲陽鎮撫隊\(2017\)](#)
[★鳥羽・伏見の戦\(2017\)](#)
[★戊辰戦争\(2017\)](#)
[甲州勝沼の戦\(2017\)](#)
[彰義隊の戦い\(2017\)](#)
[会津戦争\(2017\)](#)
[白虎隊\(2017\)](#)
[★箱館戦争\(2017\)](#)
[大教宣布の詔\(2016\)](#)
[廃藩置県\(2018\)](#)
[内務省\(2015\)](#)
[国民皆兵\(2017\)](#)
[屯田兵\(2018\)](#)
[★日清戦争\(2015\)](#)
[清\(2017\)](#)
[★日露戦争\(2018\)](#)

<寺・神社>

[★伊勢神宮\(2018\)](#)
[熱田神宮\(2017\)](#)
[崇仏派\(2016\)](#)
[四天王寺式伽藍配置\(2018\)](#)
[大山祇神社\(2016\)](#)
[斑鳩宮跡\(2016\)](#)
[★厳島\(宮島\)\(2017\)](#)
[★夢殿\(2016\)](#)

[中宮寺\(2018\)](#)
[近江大津宮\(大津市\)\(2018\)](#)
[東塔\(2016\)](#)
[諏訪大社\(2015\)](#)
[★伏見稻荷大社\(2015\)](#)
[若狭神宮寺\(2016\)](#)
[石手寺\(松山\)\(2018\)](#)
[伝法堂\(2016\)](#)
[★西芳寺\(2016\)](#)
[★阿修羅像\(2016\)](#)
[屋島寺\(高松\)\(2018\)](#)
[櫛田神社\(2017\)](#)
[最澄\(2017\)](#)
[慈眼堂\(2018\)](#)
[★大猷院\(2018\)](#)
[輪王寺\(2018\)](#)
[清水の舞台\(2015\)](#)
[西大寺\(2016\)](#)
[長岡天満宮\(2017\)](#)
[中禅寺\(2018\)](#)
[妙法院\(2017\)](#)
[五大堂\(2018\)](#)
[善通寺\(2018\)](#)
[観心寺\(2017\)](#)
[★四国八十八ヶ所霊場\(2018\)](#)
[★高野山金剛峯寺\(2018\)](#)
[真言宗\(2018\)](#)
[神護寺\(2016\)](#)
[★中尊寺\(2017\)](#)
[★大覚寺\(2016\)](#)
[離宮嵯峨院\(2016\)](#)
[★太宰府天満宮\(2017\)](#)
[六波羅蜜寺\(2018\)](#)
[北野天満宮\(2017\)](#)
[阿弥陀堂\(2016\)](#)
[阿弥陀如来座\(2016\)](#)
[知恩院\(2017\)](#)
[★赤間神宮\(2016\)](#)
[東勝寺\(2017\)](#)
[高山寺\(2016\)](#)
[東福寺\(2017\)](#)
[★鎌倉大仏\(2017\)](#)
[★南禅寺\(2017\)](#)
[大徳寺唐門\(2018\)](#)
[妙心寺\(2016\)](#)
[等持院\(2015\)](#)
[★京都五山\(2017\)](#)
[★相国寺\(2017\)](#)
[★本能寺\(2017\)](#)
[二王門\(仁王門\)\(2018\)](#)

[阿弥陀寺\(2016\)](#)
[★西本願寺飛雲閣\(2018\)](#)
[★陽明門\(2017\)](#)
[日暮の門\(2017\)](#)
[★東照宮\(2018\)](#)
[大覚寺御影堂\(2016\)](#)
[大平寺\(2015\)](#)
[千本鳥居\(2015\)](#)
[大経堂\(千畳閣\)\(2015\)](#)
[近江神宮\(2018\)](#)
[塔頭寺院\(2015\)](#)
[堂塔\(2015\)](#)
[阿弥陀仏\(2016\)](#)

<宗教>

[国家鎮護\(2016\)](#)
[大仏開眼供養\(2016\)](#)
[式年遷宮\(2017\)](#)
[密教\(2018\)](#)
[天台宗\(2018\)](#)
[戒律\(2015\)](#)
[禪宗\(2018\)](#)
[臨濟宗\(2018\)](#)
[法然\(2016\)](#)
[法華宗\(日蓮宗\)\(2016\)](#)
[悪人正機説\(2016\)](#)
[般若心経\(2016\)](#)
[立正安国論\(2018\)](#)
[宣教師の国外追放\(2015\)](#)
[天正遣欧使節\(2018\)](#)
[★神仏分離令\(2016\)](#)

<城・建築>

[朱雀門\(2015\)](#)
[建築様式\(2016\)](#)
[禪宗様\(2018\)](#)
[紫雲閣\(2018\)](#)
[白鷺城\(2015\)](#)
[★姫路城\(2015\)](#)
[枯山水庭園\(2018\)](#)
[★竹田城\(2016\)](#)
[江戸城\(2018\)](#)
[春日山城\(2016\)](#)
[★千本鳥居\(2015\)](#)
[城郭建築\(2018\)](#)
[長浜城\(2017\)](#)
[亀山城\(2017\)](#)
[★犬山城\(2015\)](#)
[名護屋城跡\(2016\)](#)
[平戸城\(2016\)](#)

[江戸時代の大名庭園\(2015\)](#)
[小倉城\(2015\)](#)
[仙台城\(2018\)](#)
[高知城\(2015\)](#)
[★二条城\(2017\)](#)
[佐和山城\(2017\)](#)
[名古屋城\(2018\)](#)
[★桂離宮書院造\(2015\)](#)
[★彦根城\(2017\)](#)
[数寄屋造\(2018\)](#)
[修学院離宮\(2015\)](#)
[★兼六園\(2015\)](#)

<文化・その他>

[旧石器時代\(2016\)](#)
[★岩宿遺跡\(2016\)](#)
[縄文時代\(2016\)](#)
[竪穴住居\(2016\)](#)
[★土偶\(2016\)](#)
[弥生時代\(2016\)](#)
[★埴輪\(2016\)](#)
[★銅鐸\(2016\)](#)
[★古墳・遺跡\(2016\)](#)
[登呂遺跡\(2016\)](#)
[★吉野ヶ里遺跡\(2016\)](#)
[★古墳時代\(2016\)](#)
[箸墓古墳\(2016\)](#)
[★前方後円墳\(2016\)](#)
[★大仙陵古墳\(2016\)](#)
[和紙\(2016\)](#)
[石舞台\(古墳\)\(2015\)](#)
[国宝\(2015\)](#)
[古代律令時代\(2018\)](#)
[★古都奈良の文化\(2015\)](#)
[★古事記\(2015\)](#)
[奈良\(2015\)](#)
[奈良時代\(2016\)](#)
[★日本書紀\(2016\)](#)
[天平文化\(2016\)](#)
[御柱祭\(2015\)](#)
[山鉾行事\(2015\)](#)
[四方の星宿\(四神\)\(2015\)](#)
[続日本後紀\(2017\)](#)
[祇園祭\(2015\)](#)
[古今和歌集\(2015\)](#)
[国風文化\(2015\)](#)
[★源氏物語\(2015\)](#)
[土佐日記\(2015\)](#)
[高舞台\(2015\)](#)
[★古都京都の文化財\(2018\)](#)

[★小倉百人一首\(2018\)](#)
[平家納経\(2015\)](#)
[源平合戦の古戦場跡\(2018\)](#)
[耳なし芳一\(2016\)](#)
[平舞台\(2015\)](#)
[★永楽通宝\(2018\)](#)
[★蒙古襲来絵詞\(2016\)](#)
[★石見銀山\(2017\)](#)
[能楽の保護\(2016\)](#)
[観世座\(2018\)](#)
[明の銅銭\(2018\)](#)
[足利学校\(2015\)](#)
[羽黒山\(2018\)](#)
[博多湾\(2018\)](#)
[生野銀山\(2017\)](#)
[★鉄砲伝来\(2015\)](#)
[火縄銃\(2017\)](#)
[南蛮文化\(2015\)](#)
[姫路市\(2015\)](#)
[能舞台\(2015\)](#)
[堺の鉄砲職人や貿易商人\(2018\)](#)
[松林図屏風\(2018\)](#)
[智積院襖絵「楓図」\(2018\)](#)
[桃山文化\(2018\)](#)
[東廻り航路\(2015\)](#)
[西廻り航路\(2015\)](#)
[北前船\(2015\)](#)
[★五街道\(2017\)](#)
[東海道\(2017\)](#)
[中山道\(2017\)](#)
[甲州道中\(街道\)\(2017\)](#)
[佐渡金山\(2017\)](#)
[佐渡\(2018\)](#)
[江戸時代\(2015\)](#)
[★オランダ風説書\(2016\)](#)
[能\(2018\)](#)
[飛騨高山\(2018\)](#)
[眠り猫\(2017\)](#)
[色絵雛香炉\(2018\)](#)
[風神雷神図屏風\(2018\)](#)
[祭殿\(2016\)](#)
[幕末の三舟\(2018\)](#)
[人形浄瑠璃\(2018\)](#)
[曾根崎心中\(2018\)](#)
[葵祭\(2015\)](#)
[黒砂糖\(2016\)](#)
[★松島\(2018\)](#)
[出羽三山\(2018\)](#)
[琳派\(2018\)](#)
[大日本史\(2018\)](#)

[★鳴滝塾\(2016\)](#)
[長崎港図\(2016\)](#)
[燕子花図屏風\(2018\)](#)
[★小江戸\(2018\)](#)
[仙台港\(2016\)](#)
[★西洋紀聞\(2016\)](#)
[帝釈天像\(2016\)](#)
[★ターヘル=アナトミア\(2016\)](#)
[★解体新書\(2016\)](#)
[夏秋草図屏風\(2015\)](#)
[★蘭学階梯\(2016\)](#)
[芝蘭堂\(2016\)](#)
[★ハルマ和解\(2016\)](#)

[萩\(2017\)](#)
[浮世絵\(2017\)](#)
[★富嶽三十六景\(2017\)](#)
[蘭学\(2016\)](#)
[陸援隊\(2017\)](#)
[★東海道五十三次\(2017\)](#)
[適々斎塾\(適塾\)\(2016\)](#)
[★反射炉\(2016\)](#)
[葦山\(2016\)](#)
[造船所\(2016\)](#)
[甲州道中膝栗毛\(2017\)](#)
[★西洋事情\(2018\)](#)
[★学問のすゝめ\(2018\)](#)

[文明開化\(2017\)](#)
[尾県学校\(2015\)](#)
[商法講習所\(2015\)](#)
[開智学校\(2015\)](#)
[札幌市時計台\(2016\)](#)
[★富岡製糸場\(世界遺産\)\(2015\)](#)
[三菱長崎造船\(2017\)](#)
[中国の大冶鉱山\(2015\)](#)
[関東大震災\(2018\)](#)
[根津美術館\(2018\)](#)
[★東京国立博物館\(2018\)](#)
[九州国立博物館\(2016\)](#)
[日本遺産\(2016\)](#)



「写真問題」で出題されたもの(赤字年号) / 出題されそうなもの

- ・札幌(2018)
- ・札幌市時計台(2016)
- ・瑞巖寺(2018)
- ・出羽三山(2018)
- ・日光の輪王寺(2018)
- ・小江戸(2018)
- ・東京駅(2018)
- ・江戸城(2018)
- ・横浜(2018)
- ・鎌倉の鶴岡八幡宮(2018)
- ・飛騨高山(2018)
- ・名古屋城(2018)
- ・空海(2018)
- ・四天王寺伽藍(2018)
- ・四天王寺五重塔(2016)
- ・近江神宮(2018)
- ・首里城(2018)
- ・曽根崎お初天神通り商店街(2018)
- ★慈照寺銀閣(足利義政)(2007)(2015)(2018)
- ★慈照寺東求堂(2008)(2015)
- ★鹿苑寺金閣(2018)
- ★天龍寺(2008)(2010)(2016)(2017)
- ★富岡製糸場(2015)(2017)
- ★唐招提寺(金堂)(2011)(2015)(2016)(2017)
- ★二条城(2009)(2011)(2017)
- ★大宰府天満宮(2009)(2011)(2017)
- ★中尊寺金色堂(藤原清衡)(2009)(2017)
- ★伊勢神宮(2017)
- ・仁和寺五重塔(2017)
- ★巖島神社(2008)((2015)(2017)
- ・鎌倉大仏(2017)
- ・会津若松城(2017)
- ・彦根城(2017)
- ★石見銀山(2017)
- ★唐招提寺(2017)
- ・萩(2017)
- ・会津若松城(2017)
- ★姫路城(2015)
- ・織田信長(2017)
- ・五街道(2017)
- ・彦根城(2017)
- ・倉敷(2017)
- ・ザビエル(2017)
- ★平等院鳳凰堂(阿弥陀如来像)(定朝)(藤原頼通)(2006)(2007)(2010)(2012)(2016)
- ・土偶(縄文時代)(2016)
- ・銅鐸(弥生時代)(2016)
- ・埴輪(古墳時代)(2016)
- ★法隆寺夢殿(2016)
- ★法隆寺金堂釈迦三尊像(鞍作鳥)(2006)
- ★法隆寺金堂(2009)(2011)
- ★法隆寺金堂壁画(2010)
- ★法隆寺救世観音像(2007)
- ★法隆寺百済観音像(2007)
- ★東大寺大仏殿(2015)
- ★東大寺正倉院(2011)(2016)
- ★東大寺南大門(重源)(2006)
- ★東大寺正倉院鳥毛立女屏風(とりげりつじょ)(2009)(2010)
- ★東大寺三月堂(2011)
- ★桂離宮(2012)(2013)(2015)
- ★清水寺(2009)(2016)
- ★西芳寺(苔寺)(2016)
- ★京都八坂神社(祇園祭)(2015)
- ★伏見稲荷大社(千本鳥居)(2015)
- ★春日大社(2012)
- ★平安神宮(2010)
- ★三十三間堂(2010)
- ★中宮寺天寿国繍帳(2010)(2011)(2013)
- ★中宮寺半跏思惟像(2010)
- ★広隆寺半跏思惟像(2009)
- ★広隆寺(2016)
- ★日光東照宮陽明門(2009)
- ★聚楽第(2011)
- ★五稜郭(2011)
- ★東海道五十三次(歌川広重)(2007)
- ★富嶽三十六景(葛飾北斎)(2007)
- ・若狭神宮寺(2016)
- ★薬師寺金堂(2016)
- ・興福寺(阿修羅像)(2011)(2016)
- ・興福寺仏頭(2008)
- ・赤間神宮(2016)
- ・教王護国寺(東寺)(2016)
- ・大覚寺(御影堂)(2016)
- ・鳥獣戯画(鳥羽僧正)(2008)
- ・蒙古襲来絵詞(2014)(2016)
- ・支倉常長の肖像画(2016)
- ・長崎港図(丸山応挙)(2016)
- ・悲母親音(狩野芳崖)(2006)
- ・見返り美人図(菱川師宣)(2006)
- ・池畔納涼(黒田清輝)(2007)
- ・興福寺(2015)
- ・達谷窟毘沙門堂(たつこくのいわや)(2015)
- ・荒神谷遺跡(こうじんだにいせき)(2014)
- ・空也上人像(2014)
- ・黒き猫(菱田春草)(2014)
- ★東京国立博物館(2014)
- ★鑑真和上像(唐招提寺)(2013)
- ・大仙院庭園(大徳寺)(2013)
- ・麗子微笑(岸田劉生)(2013)
- ・瓢鮎図(ひょうねんず)(如拙)(妙心寺退院)(2008)(2012)
- ・収穫(浅井忠)(2012)
- ・仏涅槃図(高野山)(2011)
- ・三菱一号館(2011)
- ・ニコライ堂(2010)
- ・雪松図屏風(丸山応挙)(2010)
- ・秋冬山水図(雪舟)(2009)
- ・風雲雷神図屏風(俵屋宗達)(2009)
- ・松林図屏風(長谷川等伯)(2011)
- ★洛中洛外図屏風(2010)
- ・鷹見泉石像(渡辺華山)(2008)
- ★西本願寺飛雲閣(2008)
- ・上賀茂神社(2008)
- ・三仏寺投入堂(2007)
- ・弾正台(2011)
- ・花沢館(2011)
- ・当麻寺当麻曼荼羅(2010)(2011)
- ・神護寺金堂薬師如来像(2010)
- ★高松塚古墳壁画(2010)
- ・室生寺釈迦如来像(2010)
- ・法華寺十一面観音像(2010)
- ・観心寺如意輪観音像(2010)
- ・赤坂離宮(2010)
- ・下鴨神社(2009)
- ・醍醐寺三寶院(2008)
- 以下、ハロー注意報発令！
- ★薬師寺東塔
- ★薬師寺薬師三尊像
- ★東大寺南大門金剛力士像
- ★東大寺不空羂索観音像
- ★円覚寺舍利殿(禅宗様)
- ★竜安寺石庭
- ★修学院離宮
- ★臼杵磨崖仏(大分県)
- ★紅白梅図屏風(尾形光琳)
- ★弾琴美人(鈴木春信)
- ★龍虎図(橋本雅邦)

【世界遺産とは】

世界遺産(World Heritage)とは、1972 年のユネスコ総会で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」(世界遺産条約)に基づいて世界遺産リストに登録された、遺跡、景観、自然など、人類が共有すべき「顕著な普遍的価値」をもつ物件のことで、移動が不可能な不動産やそれに準ずるものが対象となっている。日本では、文化遺産 19、自然遺産 4 件の合計 23が登録されている。(2019 年 8 現在)

【文化遺産】(Cultural Heritage)(計 19 件)

- (1)★法隆寺地域の仏教建造物(奈良県)(1993 年登録)(「夢殿」2016)
- (2)★姫路城(兵庫県)(1993 年登録)(2015)
- (3)★古都京都の文化財(京都府、滋賀県)(1994 年登録)
(「慈照寺」2015)(「平等院鳳凰堂」「大覚寺」2016)(「二条城」「天龍寺」2017)
- (4)白川郷・五箇山の合掌造り集落(岐阜県、富山県)(1995 年登録)
- (5)原爆ドーム(広島県)(1996 年登録)
- (6)★厳島神社(広島県)(1996 年登録)(「高舞台」2015)(2017)
- (7)★古都奈良の文化財(奈良県)(1998 年登録)
(「唐招提寺」「興福寺」「東大寺大仏殿」2015)(「薬師寺」「東大寺正倉院」2016)(「二条城唐招提寺」2017)
- (8)★日光の社寺(栃木県)(1999 年登録)(2015)
- (9)琉球王国のグスク及び関連遺産群(沖縄県)(2000 年登録)
- (10)★紀伊山地の霊場と参詣道(奈良県、和歌山県、三重県)(2004 年登録)
- (11)石見銀山遺跡とその文化的景観(島根県)(2007 年登録)(2017)
- (12)★平泉—仏国土(浄土)を表す建築・庭園及び考古学的遺跡群(岩手県)(2011 年)
- (13)★富士山—信仰の対象と芸術の源泉(山梨県、静岡県)(2013 年)
- (14)富岡製糸場と絹産業遺産群(群馬県)(2014 年登録)(「錦絵」2015)(2017)
- (15)明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業(2015 年登録)(「萩」2017)
- (16)ル・コルビュジエの建築作品—近代建築への顕著な貢献(国立西洋美術館—東京都)(2016 年登録)
- (17)★『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群(2017 年登録)
- (18)★「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」(長崎、熊本両県)(2018 年 7 月登録)
- (19)★★百舌鳥・古市古墳群—古代日本の墳墓群—(大阪府堺市、羽曳野市、藤井寺市)
(2019 年 7 月登録)

【自然遺産】(Natural Heritage)(計 4 件)

- (1)屋久島(鹿児島県)(1993 年登録)
- (2)白神山地(青森県、秋田県)(1993 年登録)
- (3)知床(北海道)(2005 年登録)
- (4)小笠原諸島(東京都)(2011 年登録)

※覚え方⇒(小笠原君が、屋久杉の前で、白装束で、『知床旅情』を歌った。)

※「日本の世界遺産」詳しくは、下記をご覧ください。

<http://nihon-sekaiisan.com/>

百舌鳥・古市古墳群は、古墳時代の最盛期(4世紀後半から5世紀後半)にかけて築造された、古代日本列島の王たちの墓群であり、古代日本の政治文化の中心地のひとつであり、大陸に向かう航路の出発点であった大阪平野に位置している。墳丘の長さおよそ 500mにおよぶものをはじめとする、世界でも独特な鍵穴型の前方後円墳が多数集まり、これらと多数の中小墳墓が密集して群を形成している。本資産の古墳には、前方後円墳、帆立貝形墳、円墳、方墳という4種類があり、これらの型式は、日本列島各地の古墳の規範となった標準化されたものだった。世界各地の多くの墳墓の墳丘が棺や室に盛土・積石しただけのものであるのに対して、古墳の墳丘は葬送儀礼の舞台として幾何学的なデザインを施し、埴輪などの土製品で飾り立てた建築的な傑作である。本古墳群は、古代中央集権国家が成立する直前の時代にあって、激動する東アジア情勢への対応として展開した、墳墓によって権力を象徴した日本列島の人々の歴史を物語る顕著な証左でもある。本資産は、古墳時代において、社会階層の違いを示唆する高度に体系だった葬送文化が存在し、古墳築造が社会の秩序を表現していたことを物語っている。

●天皇を政治利用する意図から創設＝捏造された「天皇陵」

古墳群のうち「天皇陵」とされたものは、古代からそのように伝えられてきたわけではなく、江戸末期から明治にかけ、幕府や維新政府が、万世一系として天皇を政治利用する意図から創設＝捏造されたものであった。古代から中世までの天皇の「陵墓」がどこにあるかは、江戸時代になると全く分からなくなっていたのであり、そもそも、古墳に被葬者名は残されていない。確たる証拠なしに、神武天皇から連なる万世一系の天皇の墓とみなす陵墓整備が、水戸藩による幕府への進言、天皇の権威を背景に成立した明治維新政府の手で進められた。

●発掘による「不都合な真実」を恐れる宮内庁＝政府与党

「陵墓」に指定されている古墳のうち、天皇陵は 41 基、皇后陵は 11 基、皇太子などの墓は 34 基であり、天皇、皇后、皇子等を合葬したものを差し引くと合計 85 基あるが、天皇家の墓とされる「陵墓」は「尊崇の対象」であるとして、宮内庁は「静安と尊厳の保持がもっとも重要だ」という立場から、学術調査を含む立ち入りを厳しく規制してきた。これは、発掘により、「仁徳天皇陵」「応神天皇陵」などと指定された根拠が崩れることを恐れているだけの理由である。宮内庁の担当者は、「元禄年間に朝廷が仁徳天皇の墓と指定しました。宮内庁もこの見解を支持しています。考古学者の間で諸説出ていることは認識していますが、墓碑銘などの 100%確実な『仁徳天皇陵ではない』という証拠が出てこない限りは、指定を変える予定はありません」と、江戸時代の認定を覆すつもりはない。墳丘内の発掘調査で真相の解明を期待する声は大きいですが、墳丘内を発掘調査する予定はない。

●処刑を免れた天皇は、「象徴天皇制」のもと、新たな国民支配の道具として政治利用されてきた

第二次世界大戦後、連合国のイギリス、オーストラリア、ソ連、中華民国は、昭和天皇の戦争責任を追及し、「昭和天皇は死刑にすべき」と主張していた。アメリカ国内でも、戦争終結直前の1945年6月29日に行われた世論調査によれば、「昭和天皇を処刑するべき」とする意見が33%を占めていた。しかし、マッカーサーは、「天皇は処刑せず、生かしておいて、戦後の日本国民支配のために利用すべきである。敗戦したとは言え、天皇には、少なくとも、4個師団の軍隊に相当する政治力はある。利用しない手はないだろう。」との政治的判断で、大方の反対を押し切って、天皇をあえて処刑しないことにした。マッカーサーは、「堀端(ほりばた)天皇」と呼ばれるほど、戦後日本の絶対権力者であったが、彼は、回顧録に「私は日本国民に対して事実上無制限の権力を持っていた。歴史上いかなる植民地総督も征服者も総司令官も、私ほどの権力を持ったことはない。私の権力は至上だった。。」と書いている。処刑を免れた天皇は、日本国と日本国民統合の「象徴」とする「象徴天皇制」のもと、時の政権(支配者層)におもちゃのように政治利用されてきたが、最近では、安倍政権によるNHKをはじめとするマスメディア総動員により演出された「令和改元フィーバー」が記憶に新しい。天皇を国民支配の道具として利用したい支配者層にとって、「陵墓」発掘によって「不都合な真実」が出てくることは「絶対にあってはならない」ことなのである。

●宗像三女神とは

宗像三女神（むなかたさんじょしん）は、**宗像大社**（福岡県宗像市）を総本宮として、日本全国各地に祀られている**三柱**（みはしら）の女神の総称である。**記紀**（古事記、日本書紀のこと）に於いてアマテラスとスサノオの誓約（うけい）で生まれた女神らで**宗像大神**（むなかたのおおかみ）、**道主貴**（みちぬしのむち）とも呼ばれ、あらゆる「道」の最高神として**航海の安全や交通安全などを祈願する神様**として崇敬を集めている。

※神は柱に降りて来ると考えられるので、神のことを柱で数えます。三柱とは、三つの神様のこと。

●宗像三女神の別称は「道主貴」

宗像三女神は、「道主貴（みちぬしのむち）」という別称を持っています。

「貴（むち）」という尊称は、最も高貴な神にのみ贈られるもので、「貴」が付く別称を持つのは、宗像三女神と、**伊勢神宮**の大日靈貴（おおひるめのむち／**天照大御神**）、**出雲大社**の大己貴（おおなむち／**大国主命**）のみとなっています。このことから、宗像大社が、伊勢神宮や出雲大社と並んで、**古くから、皇室や人々から厚く信仰されていたことがわかります。**

●誓約（うけい）とは

誓約（うけい）とは、お互いに譲れないことがあった時に、どちらが正しいかを占うことで、賭けに勝った方が正しいことになります。

アマテラスとスサノオは、生んだ神の性別でどちらが正しいかを占うことにしました。アマテラスはスサノオの剣を受け取ると、バキボキと素手で3つに折りにし、井戸水で清め、口に含んでバリバリと噛み砕いた。そして『ふーっ』と吹き出すと、霧のような吐息の中から三人の女神が生まれてきました。これが、宗像三女神と呼ばれる航海の神々です。

●「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産推進会議の説明(1)

日本列島と朝鮮半島を結ぶ海域に荘厳な姿を現す**沖ノ島**。人々は古来、その島の神を敬い、畏れ、**航海安全の祈り**を捧げてきました。国宝に指定された神への奉獻品はおよそ八万点。立ち入りさえも許さない厳格な禁忌（きんき）は、五百年間にも及ぶ古代祭祀（さいし）の跡を千年以上手つかずで守り伝えてきました。

沖ノ島への信仰を起源とする**宗像三女神**（むなかたさんじょしん）への信仰が受け継がれてきた**沖ノ島、大島、九州本土の宗像大社三宮**（むなかたたいしゃ）、遥か彼方に沖ノ島を望む大島の**沖津宮遙拝所**（おきつみやようはいじょ）、信仰の伝統を築いた人々が眠る**新原・奴山古墳群**（しんばる・ぬやまこふんぐん）。

●「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産推進会議の説明(2)

世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群とは？

九州本土から約60km離れた**沖ノ島**と、**大島**および**九州本土に位置するその関連遺産群**は、古代から現在まで発展し継承されてきた、神聖な島を崇拝する文化的伝統の顕著な物証です。

沖ノ島には、日本列島、朝鮮半島および中国大陸の諸国間の活発な交流に伴い、4世紀後半から9世紀末まで続いた、**航海安全に関わる古代祭祀遺跡**が残されています。

古代豪族の宗像氏は、沖ノ島に宿る神への信仰から、**宗像三女神**信仰を育みました。

沖ノ島は三女神をまつる宗像大社の一部として、島にまつわる禁忌や遙拝の伝統とともに、今日まで神聖な存在として継承されてきました。

●「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産推進会議の説明(3)

『古事記』『日本書紀』によれば、三女神は天照大神（あまてらすおおみかみ）と素戔鳴尊（すさの

おのみこと)の誓約(うけい)のもとに誕生し、天照大神の神勅(しんちよく)によって、大陸との交通の要路にあたる「**海北道中**(かいほくどうちゅう)」「**宗像より朝鮮半島に向かう古代海路**」に降臨し、以降、国家の守護神として崇敬されています。

また、「日本書紀」には、宗像三女神が「**道主貴**(みちぬしのむち)」、すなわち**国民のあらゆる道をお導きになる最も尊い神**として崇敬を受けていたことが記されています。「貴」とは最も高貴な神に贈られる尊称です。道主貴(※宗像三女神)以外には、伊勢神宮の大日靈貴(おおひるめのむち)(※天照大神)、出雲大社の大己貴(おおなむち)(※大国主命)のみですので、宗像三女神が皇室をはじめ人々からいかに篤い崇敬を受けられていたかがうかがえます。

●宗像三女神

宗像大社沖津宮(おきつみや・おきつぐう)(沖ノ島):(長女神)田心姫神(たごりひめのかみ)

宗像大社中津宮(なかつみや・なかつぐう)(大島):(次女神)湍津姫神(たぎつひめのかみ)

宗像大社辺津宮(へつみや・へつぐう)(九州本土):(三女神)市杵島姫神(いちきしまひめのかみ)

日本の八百万の神々の中でも唯一の三姉妹の女神で、いずれも美人として知られています。

田心姫は「多紀理姫(たぎりひめ)」、湍津姫は「多岐都姫(たぎつひめ)」ともいい、これらは「**潮流が速く激しい様子**」を表す言葉です。また、「市杵島」は、「神霊を斎(いつ)き祀る島」、つまり「**神を祀り神に仕える島**」という意味で、広島県・宮島の**厳島神社の社名の由来**になったとも言われています。宗像三女神は、人々に恵みをもたらす一方で、危険な一面も持つ海の神秘的な力が神格化されたもので、神霊を鎮め、航海の安全や豊漁を祈願するために全国に祀られました。宗像三女神を祀る神社は、全国に7,000余社、あるいは8,500社あるとも言われ、これは日本で5番目という多さです。宗像大社は、これらの神社の総本社となっています。

●[「宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産推進会議のホームページ](#)

●[宗像大社のホームページ](#)

「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」(★ハロー注意報！)

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産は、江戸時代250年間の禁教令下における厳しい弾圧の中、宣教師不在でありながら、信者のみで信仰を守り通しながらも、孤立せずに一般社会との関わりも持ちつつ、共同体を存続させるための生き方・暮らし方を創造したことが評価され、2018年7月に、ユネスコの世界遺産に登録されました。登録を受けて、バチカン(ローマ教皇庁)は、「聖霊が宣教師の説教を通じて灯した火は、カトリック共同体の祈りの生活を隠れて維持した平信徒の中に息づいてきた」とするフランシスコ教皇の談話を発表しました。

この他、潜伏キリシタンの末裔である前田万葉枢機卿が「弾圧した者とされた者、それらの子孫お互いに敬意をはらうことで真の平和が訪れる」、カトリック長崎大司教区の高見三明大司教は「250年間、キリスト教は日本で迫害されたが、そのことで多くの日本人がキリスト教に関心を持ち始めており、潜伏キリシタン遺産を訪ねることで日本のキリスト教史を再発見することになる。歴史を覚えておくのに建物は重要ではない。その背後にある物語、それが普遍的な価値を持つ」とコメントしました。

●[「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」](#)



(1)★『[神宿る島](#)』宗像・沖ノ島と関連遺産



(2)★[富士山](#)—信仰の対象と芸術の源泉



(3)★[日光の社寺](#)(東照宮陽明門)



(4)★[平泉](#)(中尊寺金色堂)



(5)★[白川郷合掌造り集落](#)



(6)★[ル・コルビュジェの建築作品](#)
(国立西洋美術館)

(7)★[長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産](#)

(8)[琉球王国のグスク及び関連遺産群](#)

(9)[紀伊山地の霊場と参詣道](#)

(10)[原爆ドーム](#)

★富士山-信仰の対象と芸術の源泉



三保の松原からの富士山



白糸の滝



山宮浅間神社



北口本宮富士浅間神社

●出題されたもの

- (1)★[慈照寺](#)(銀閣寺) (2015) (2018)
- (2)[清水寺](#) (2016)
- (3)★[教王護国寺](#)(東寺) (2016)
- (4)[仁和寺](#) (2016)
- (5)★[平等院](#)・鳳凰堂 (2016)
- (6)[高山寺](#) (2016)
- (7)★[西芳寺](#)(別称・苔寺) (2016)
- (8)★[天龍寺](#) (2017)
- (9)★[二条城](#) (2017)
- (10)★[鹿苑寺](#)(金閣寺) (2018)

●まだ出題されていないもの

- (11)★[龍安寺](#)(石庭が有名)
- (12)★[延暦寺](#)
- (13)★[西本願寺](#)(本願寺)
- (14)★[醍醐寺](#)
- (15)[賀茂別雷神社](#)(上賀茂神社)
- (16)[賀茂御祖神社](#)(下鴨神社)
- (17)[宇治上神社](#)



●平安時代から江戸時代までの文化が引き継がれている京都

古都京都は延暦 13 年(794 年)、中国の都城を規範に、日本の首都・[平安京](#)としてとして建設され、平安時代から江戸時代まで 1000 年の長きにわたり繁栄してきた。[世界遺産](#)に登録されている資産は、いずれも芸術的価値が高く、建造物 38 棟が[国宝](#)に、建造物 160 棟が[重要文化財](#)に、庭園 8 箇所が[特別名勝](#)に、庭園 4 箇所が名勝に指定されている。※794 年の覚え方: **鳴くよ(794)ウグイス平安京**

●平安時代から 1000 年の建造物群が創建当初に近い姿で保存されている

創建当時の建造物は、しばしば発生した大火や兵火のため、相当部分を焼失したが、再建をくり返し、現在も日本文化の象徴として守られている。

時代の荒波にほんろうされながらも、創建当初に近い姿で保存され、外国からの侵略を受けなかったことから異文化による破壊がなく、第二次世界大戦でも空襲をまぬかれ、[世界遺産](#)への登録につながった。

●出題されたもの

- (1)★[唐招提寺](#) (2015) (2017)
- (2)★[興福寺](#) (2015)
- (3)★[東大寺](#)・大仏殿 (2015)
- (4)★[東大寺](#)・正倉院 (2016)
- (5)★[薬師寺](#) (2016)

(6)★[春日大社](#) (2015)

(9)[春日山原始林](#) (2015)

(10)[平城宮跡](#)

●まだ出題されていないもの

(12)[元興寺](#)



●奈良時代の都市の様子を知ることができる貴重な史料

古都奈良は同和 3 年 (710 年)、唐の長安を規範に日本の首都・[平城京](#)として建設された。その後 74 年間、政治、経済の中心地であり、同時代に花開いた天平文化の中心地となった。[世界遺産](#)に登録されている資産は、個別に評価されたのではなく、8 資産全体で奈良時代の都市の様子を知ることができる貴重な史料として評価されたもの。※710 年の覚え方: **なんと(710)** 美しい [平城京](#)

●この時代の木造建造物は世界史的にも重要

[世界遺産](#)に登録されている資産のうち、建造物群 25 棟が[国宝](#)、53 棟が[重要文化財](#)に、[平城宮跡](#)が[特別史跡](#)に、[春日山原始林](#)が[特別天然記念物](#)に指定されている。この時代の木造建造物は、中国や朝鮮半島に残っていないことから世界史的にも重要とされている。

【無形文化遺産とは】

無形文化遺産 (Intangible Cultural Heritage) とは、ユネスコの事業の一つ。

同じくユネスコの事業である世界遺産が建築物などの有形の文化財の保護と継承を目的としているのに対し、民族文化財、フォークロア、口承伝統などの無形のもの（無形文化財）を保護対象とすることを目指したものである。日本では、合計 21 の無形文化遺産が登録されている。（2019 年 6 月現在）

無形文化遺産は、「日本歴史」の科目ではまだ出題されたことはないが、「世界遺産」が頻出されていることを考えると、今後、出題されても不思議ではない。

●文化庁の無形文化遺産紹介についてのサイト：

http://www.bunka.go.jp/seisaku/bunkazai/shokai/mukei_bunka_isan/

- | | |
|---------------------------------|--|
| (1) <u>能楽</u> (2001 年登録) | (14) <u>結城紬</u> (2010 年登録) |
| (2) <u>人形浄瑠璃文楽</u> (2003 年登録) | (15) <u>佐陀神能</u> (2011 年登録) |
| (3) <u>歌舞伎</u> (2005 年登録) | (16) <u>壬生の花田植</u> (2011 年登録) |
| (4) <u>雅楽</u> (2009 年登録) | (17) <u>那智の田楽</u> (2012 年登録) |
| (5) <u>小千谷縮・越後上布</u> (2009 年登録) | (18) <u>和食日本人の伝統的な食文化</u> (2013 年登録) |
| (6) <u>奥能登のあえのこと</u> (2009 年登録) | (19) <u>和紙(石州半紙)</u> (2009 年登録)、
<u>本美濃紙</u> (2014 年登録) |
| (7) <u>早池峰神楽</u> (2009 年登録) | <u>細川紙</u> (2014 年登録) |
| (8) <u>秋保の田植踊</u> (2009 年登録) | (20) <u>山・鉾・屋台行事</u> (18 府県の計 33 件) (2016 年登録) |
| (9) <u>チャッキラコ</u> (2009 年登録) | (21) <u>来訪神：仮面・仮装の神々</u> (2018 年登録) |
| (10) <u>大日堂舞楽</u> (2009 年登録) | |
| (11) <u>題目立</u> (2009 年登録) | |
| (12) <u>アイヌ古式舞踊</u> (2009 年登録) | |
| (13) <u>組踊</u> (2010 年登録) | |



重要事項のまとめ

●寺、神社

- ★**天龍寺**(1345): 京都府京都市右京区にある、臨済宗天龍寺派大本山の寺院。本尊は釈迦如来、開基(創立者)は足利尊氏、開山(初代住職)は夢窓疎石である。(2008)(2015)(2016)(2017)
- ★**法隆寺**(607): 古代寺院の姿を現在に伝える仏教施設であり、聖徳太子ゆかりの寺院である。金堂、五重塔を中心とする西院伽藍と、夢殿を中心とした東院伽藍に分けられる。西院伽藍は現存する「世界最古の木造建築物群」。(2015)(2016)(2018)
- ★**唐招提寺**(759): 鑑真が建立した寺院。南都六宗の1つである律宗の総本山。本尊は盧舎那仏、開基(創立者)は鑑真である。(2015)(2016)(2017)
- ★**東寺**(796): 京都市南区九条町にある東寺真言宗の仏教寺院。東寺は真言宗の根本道場であり、東寺真言宗の見解では、真言宗全体の総本山としている。「教王護国寺」(きょうおうごくじ)とも呼ばれる。中世以降の東寺は弘法大師に対する信仰の高まりとともに「お大師様の寺」として庶民の信仰を集めるようになり、21世紀の今日も京都の代表的な名所として存続している。昭和9年(1934年)に国の史跡に指定、平成6年(1994年)12月には「古都京都の文化財」として世界遺産に登録された。(2016)(2017)(2018)
- ★**仁和寺**(888): 京都府京都市右京区御室にある真言宗御室派総本山の仏教寺院。本尊は阿弥陀如来、開基(創立者)は宇多天皇。「古都京都の文化財」として、世界遺産に登録されている。(2016)(2017)(2018)
- ★**伊勢神宮**(約 2000 年前): 三重県伊勢市にある神社。なお「伊勢神宮」とは通称であり、正式名称は地名の付かない「神宮(じんぐう)」。他の神宮と区別するため「伊勢の神宮」と呼ぶこともあり、親しみを込めて「お伊勢さん」「大神宮さん」とも称される。神社本庁の本宗(ほんそう)である。(2017)
- ★**出雲大社**: 出雲大社は杵築(きづき)大社ともいい、縁結びの神様としても有名な**大国主大神**(おおくにぬしのおおかみ)を祀っている。『記紀』には、国譲りの代償として、高天原(たかまがはら)側が大国主命に対し、壮大な宮殿を造り与えたが、これが**出雲大社**の始まりと記されている。
- ・**熱田神宮**((伝)景行天皇 43 年): 愛知県名古屋市中熱田区にある神社。式内社(名神大社)、尾張国三宮。旧社格は官幣大社で、現在は神社本庁の別表神社。宮中の四方拝で遥拝される一社。(2017)
- ★**広隆寺**(603): 京都市右京区太秦にある寺。宗派は真言宗系単立。京都最古の寺院である。国宝の**弥勒菩薩半跏像**を蔵することで知られ、聖徳太子信仰の寺でもある。毎年10月12日に行われる牛祭は、京都三大奇祭として知られるが、近年は不定期開催となっている。(2009)(2017)
- ★**薬師寺**(680): 奈良県奈良市西ノ京町に所在する寺院であり、興福寺とともに法相宗の大本山である。奈良の文化財の一部として、世界遺産に登録されている。(2011)(2013)(2014)(2016)
- ★**興福寺**(こうふくじ)(710): 奈良市にある、南都六宗の一つ、法相宗の大本山の寺院である。南都七大寺の一つに数えられる。「古都奈良の文化財」の一部として世界遺産に登録されている。阿修羅像が有名。(2013)(2014)(2015)
- ★**東大寺**(8 世紀): 聖武天皇が建立した寺。「奈良の大仏」として知られる盧舎那仏(るしゃなぶつ)を本尊とし、開山(初代別当)は良弁である。大仏殿は現存する「世界最大の木造建築物」。宝物殿として正倉院が有名。(2015)(2016)
- ・**橿田神社**(757): 橿田神社は、古くより博多の氏神・総鎮守として信仰を集めている神社である。7月の博多祇園山笠や10月の博多おくんちなどの祭事をおこなう。5月の博多松囃子(博多どんたく)は厳密には橿田神社の祭事ではないものの、松囃子一行は橿田神社から出発するしきたりになっている。旧社格は県社。地元の博多の人々からは「お橿田さん」と愛称で呼ばれている。(2017)
- ★**春日大社**(768): 中臣氏(のちの藤原氏)の氏神を祀るために創設された奈良県奈良市にある神社。旧称は春日神社。式内社(名神大社)、二十二社(上七社)の一社。神紋は「下がり藤」。全国に約1000社ある春日神社の総本社である。武甕槌命が白鹿に乗ってきたとされることから、鹿を神使とする。ユネスコの世界遺産に「古都奈良の文化財」の1つとして登録されている。春日大社がある奈良公園には神の使い「神鹿(しんろく)」としてその数およそ1200頭もの鹿が生息している。(2017)
- ・**高山寺**(774): 京都市右京区にある寺院。創建は奈良時代と伝えるが、実質的な開基は、鎌倉時代の明恵である。(2012)(2014)(2016)
- ★**中尊寺**(850): 岩手県西磐井郡平泉町にある天台宗東北大本山の寺院。奥州三十三観音番外札所。山号は関山(かんざん)、本尊は釈迦如来。寺伝では円仁の開山とされる。実質的な開基は藤原清衡。奥州藤原氏三代ゆかりの寺として著名であり、平安時代の美術、工芸、建築の粋を集めた金色堂を始め、多くの文化財を有する。(2017)

- ・毛越寺(もうつうじ)(850): 岩手県西磐井郡平泉町にある天台宗の寺院。開山は円仁(慈覚大師)と伝える。本尊は薬師如来、脇侍は日光菩薩・月光菩薩。(2007)(2009)(2014)
- ★大宰府天満宮(917): 福岡県太宰府市宰府(さいふ)にある神社。旧社格は官幣中社で、現在は神社本庁の別表神社。神紋は梅紋である。菅原道真(菅原道真公、菅公)を祭神として祀る天満宮の一つ(天神様のお膝元)。初詣の際には九州はもとより日本全国から毎年 200 万人以上、年間によると 850 万人以上の参詣者がある。現在、京都の北野天満宮とともに全国天満宮の総本社とされ、また菅公の霊廟として篤く信仰されている。(2017)
- ★北野天満宮(947): 京都市上京区にある神社。旧称は北野神社。二十二社(下八社)の一社。旧社格は官幣中社で、現在は神社本庁の別表神社。神紋は「星梅鉢紋」。通称として天神さん・北野さんとも呼ばれる。福岡県太宰府市の太宰府天満宮とともに天神信仰の中心で、当社から全国各地に勧請が行われている。近年は学問の神として多くの受験生らの信仰を集めている。(2017)
- ★六波羅蜜寺(951): 踊り念仏で知られる空也が平安時代中期に造立した十一面観音を本尊とする道場に由来し、当初西光寺と称した。(2014)
- ★平等院(1052): 京都府宇治市にある藤原氏ゆかりの寺院。平安時代後期・11 世紀の建築、仏像、絵画、庭園等を今日に伝え、「古都京都の文化財」として世界遺産に登録されている。山号を朝日山と称する。宗派は 17 世紀以来天台宗と浄土宗を兼ね、現在は特定の宗派に属さない単立の仏教寺院となっている。本尊は阿弥陀如来、開基は藤原頼通、開山は明尊である。(2016)(2017)
- ★鶴岡八幡宮(1063): 別称として鎌倉八幡宮とも呼ばれる。武家源氏、鎌倉武士の守護神。鎌倉初代将軍源頼朝ゆかりの神社として全国の八幡社の中では関東界隈で知名度が高く、近年では三大八幡宮の一社に入ることがある。(2017)
- ★知恩院(1175): 京都府京都市東山区にある浄土宗総本山の寺院。本尊は法然上人像(本堂)および阿弥陀如来(阿弥陀堂)、開基(創立者)は法然である。浄土宗の宗祖・法然が後半生を過ごし、没したゆかりの地に建てられた寺院で、現在のような大規模な伽藍が建立されたのは、江戸時代以降である。徳川將軍家から庶民まで広く信仰を集め、今も京都の人々からは親しみを込めて「ちよいんさん」「ちおいんさん」と呼ばれている。(2017)
- ★建仁寺(1202): 京都府京都市東山区にある臨済宗建仁寺派大本山の寺院。本尊は釈迦如来、開基(創立者)は源頼家、開山は栄西である。(2006)(2007)(2017)
- ★高德院(1243): 神奈川県鎌倉市長谷にある浄土宗の寺院。本尊は「鎌倉大仏」「長谷の大仏」として知られる阿弥陀如来像(国宝)。(2017)
- ★永平寺(1246): 福井県吉田郡永平寺町にある曹洞宗の本山寺院。開山は道元、本尊は釈迦如来・弥勒仏・阿弥陀如来の三世仏である。(2006)(2007)(2015)
- ★建長寺(けんちょうじ)(1253): 鎌倉市にある禅宗の寺院で、臨済宗建長寺派の大本山である。(2007)(2014)
- ★久遠寺(1281): 山梨県南巨摩郡身延町にある、日蓮宗の総本山(祖山)。(2007)
- ★円覚寺(1282): 神奈川県鎌倉市山ノ内にある臨済宗円覚寺派の大本山であり、鎌倉五山第二位に列せられる。本尊は宝冠釈迦如来、開基は北条時宗、開山は無学祖元である。(2007)
- ★南禅寺(1291): 京都市左京区南禅寺福地町にある、臨済宗南禅寺派大本山の寺院である。(2008)(2017)
- ・清浄光寺(1325): 神奈川県藤沢市にある時宗総本山の寺院。(2008)
- ★大徳寺(京都府)(1325): 臨済宗大徳寺派大本山である。本尊は釈迦如来。開基(創立者)は大燈国師宗峰妙超。(2006)(2015)(2017)
- ・相国寺(1392): 京都市上京区にある臨済宗相国寺派大本山の寺である。本尊は釈迦如来、開基(創立者)は足利義満、開山(初代住職)は夢窓疎石である。(2008)(2017)
- ★本能寺(1415): 京都府京都市中京区下本能寺前町にある、法華宗本門流の大本山。本能寺の変の舞台として知られる。現在の寺院には、恵昇院、蓮承院、定性院、高俊院、本行院、源妙院、龍雲院の 7 院の塔頭がある。(2017)
- ★石山本願寺(1533): 戦国時代初期から安土桃山時代にかけて、摂津国東成郡生玉荘大坂[注釈 1]にあった浄土真宗の寺院である[1]。戦国の当時は「大坂本願寺」「大坂城」と呼ばれており、後世「石山本願寺」というようになった。(2017)
- ★日光東照宮(1616): 栃木県日光市に所在する神社。江戸幕府初代将軍・徳川家康を神格化した東照大権現(とうしょうだいごんげん)を祀る。日本全国の東照宮の総本社の存在である。正式名称は地名等を冠称しない「東照宮」であるが、他の東照宮との区別のために、「日光東照宮」と呼ばれることが比較的多い。(2017)
- ・寛永寺(1625): 東京都台東区上野桜木一丁目にある天台宗関東総本山の寺院。開基(創立者)は徳川家光、開山(初代住職)は天海、本尊は薬師如来である。(2008)

●建築様式

★東大寺南大門:天竺様(てんじくよう)→大仏様(だいぶつよう)

★円覚寺舍利殿:唐様(からよう)→禅宗様(ぜんしゅうよう)

●京都五山

★南禅寺(別格)(2017)

★天龍寺(第一位)

★相国寺(第二位)

★建仁寺(第三位)

・東福寺(第四位)

・万寿寺(第五位)

※京都五山の覚え方

ナン(南禅寺)テ(天竜寺)ソウ(相国寺)ケン(建仁寺)トウフ(東福寺)マンジュ(万寿寺)

『京都五山、ナンテソーケントーフとマンジュウ』と発音して覚えます。ソウケンは、壮健の意味。

カタカナの箇所が寺の名前の要素になります。

●鎌倉五山(重要)(2017年に京都五山が出題された。次は鎌倉五山か?)

★京都・南禅寺(別格)

★建長寺(第一位)

建長寺(けんちょうじ)は、神奈川県鎌倉市山ノ内にある禅宗の寺院で、**臨済宗建長寺派の大本山**である。鎌倉時代の建長5年(1253年)の創建で、本尊は地藏菩薩、開基(創立者)は第5代執権北条時頼、開山(初代住職)は南宋の禅僧蘭溪道隆(大覚禅師)で、二世は同じく南宋の兀庵普寧である。

★円覚寺(第二位)

円覚寺(えんがくじ)は神奈川県鎌倉市山ノ内にある寺院。**臨済宗円覚寺派の大本山**であり、本尊は宝冠釈迦如来、**開基は北条時宗、開山は無学祖元(仏光国師)**である。鎌倉時代の弘安5年(1282年)に第8代執権北条時宗が元寇の戦没者追悼のため中国僧の無学祖元を招いて創建した。北条得宗の祈祷寺となるなど、鎌倉時代を通じて北条氏に保護された。

・寿福寺(第三位)

寿福寺(じゅふくじ)は、神奈川県鎌倉市扇ヶ谷にある**臨済宗建長寺派**の寺院である。本尊は宝冠釈迦如来、**開基(創立者)は北条政子、開山(初代住職)は栄西**である。鎌倉三十三観音霊場第24番。鎌倉二十四地蔵第18番。境内は「寿福寺境内」として1966年3月22日、国の史跡に指定された。

・浄智寺(第四位)

浄智寺(じょうちじ)は、神奈川県鎌倉市山ノ内にある禅宗の寺院。**臨済宗円覚寺派**に属する。中世から江戸時代にかけて「金宝山」と「金峰山」が混用されてきた。本尊は阿弥陀如来・釈迦如来・弥勒如来の三世仏で、それぞれ過去・現在・未来を象徴する。**開基(創立者)は第10代執権北条師時、開山(初代住職)は南洲宏海、大休正念、兀庵普寧**の3名が名を連ねる。境内は「浄智寺境内」として国の史跡に指定されている。

・浄妙寺(第五位)

浄妙寺(じょうみょうじ)は、神奈川県鎌倉市にある**臨済宗建長寺派の禅宗寺院**。本尊は釈迦如来。**開基(創立者)は足利義兼、開山(初代住持)は退耕行勇**。鎌倉三十三観音霊場第9番。境内墓地には足利貞氏の墓とされる宝篋印塔がある。また、裏山には、鎌倉の地名にまつわる伝説が残る「鎌足稻荷」がまつられている。

※鎌倉五山の覚え方

ケン(建長寺)エン(円覚寺)ジュ(寿福寺)チ(浄智寺)ミョウ(浄妙寺)

『鎌倉五山、ケンエンジュチミョー』と発音して覚えます。

浄智寺と浄妙寺は「浄」がダブっているので、「智」と「妙」を要素として使います。

●鎌倉新仏教(鎌倉六宗)

鎌倉時代は、武士の出現以降、源平争乱や相次ぐ天変地異など、社会不安が広がった時代でもありました。以前から続く天台宗・真言宗はこうした状況にあまり対応できず、仏教界は腐敗堕落し、大寺院は僧兵を増やし、俗権を求めて争い続けていました。こうした旧仏教は鎮護国家や貴族のための仏教であり、人々は庶民のための仏教の誕生を待ち望んでいました。

こうした中、鎌倉六宗という新しい仏教が登場しました。

鎌倉六宗	開祖	著書	中心寺院
浄土宗	法然	選択本願念仏集	知恩院 (京都)
浄土真宗	親鸞	歎異抄 , 教行信証	本願寺 (京都)
時宗	一遍	一遍上人語録	清浄光寺 (神奈川)
日蓮宗	日蓮	立正安国論	久遠寺 (山梨)
臨済宗	栄西	興禅護国論	建仁寺 (京都)
曹洞宗	道元	正法眼蔵	永平寺 (福井)

[鎌倉六宗](#)の中でも、[臨済宗](#)と[曹洞宗](#)は禅宗として厳しい修行を必要としましたが、その他の4宗は困難な修行が必要ない易行を説き、経典の中から一つ選び(選択)、それをひたすらする(専修)という特色がありました。[仏の救いを平易に説く新仏教は、武士や庶民など多くの人々に支持されていきました。](#)

鎌倉時代の旧仏教(天台宗・真言宗)は世俗的な宗派となっており、僧界のトップは皇族・摂関家出身者で、その下に貴族出身の僧侶が奉仕していました。また、彼らは不便な山奥を嫌い、里に院家を設けました。院家には貴族と変わらない生活が営まれ、周りには荘園が付随し、僧侶たちは国家安寧と高貴な人々の無病息災を祈ることが仕事でした。[旧仏教の墮落と体制化が、救いを求める国民の支持を失った。](#)

●遺跡

- ★[吉野ヶ里遺跡](#)(よしのがりいせき):佐賀県東部、吉野ヶ里丘陵周辺に所在する弥生時代主体の環濠集落の大遺跡群。(2014)(2016)
- ★[登呂遺跡](#)(とろいせき):静岡市登呂にある弥生時代後期の遺跡。(2014)
- ★[稲荷山\(いなりやま\)古墳](#):埼玉県行田市にある前方後円墳。金錯銘を有する鉄剣(稲荷山古墳出土鉄剣)が出土したことで知られる。(2007)
- ★[江田船山\(えたふなやま\)古墳](#):熊本県玉名郡和水町に所在する前方後円墳。日本最古の本格的記録文書である75文字の銀象嵌(ぎんぞうがん)銘をもつ大刀が出土したことで著名。(2007)
- ★[高松塚古墳](#):奈良県高市郡明日香村に存在する古墳。藤原京期(694年～710年)に築造された終末期古墳である。1972年に極彩色の壁画が発見されたことで一躍注目されるようになった。(2010)

●城、史跡

- ★[志賀島](#)(しかのしま)(福岡県):江戸時代に、漢の皇帝が委奴国王に与えたとされる「漢委奴国王」の五つ文字が刻まれた金印が見つかった。(2010)
- ★[大宰府](#):奈良、平安時代に対外防備および九州を総管するために筑前国筑紫郡(現在の福岡県太宰府市)におかれた役所。(2009)(2011)(2014)
- ★[水城\(みづき\)](#):664年大宰府防衛のために築造された土塁。(2014)
- ★[胆沢城\(いさわじょう\)](#):岩手県奥州市にあった古代の城。延暦21年(802)蝦夷(えぞ)征討に際し、坂上田村麻呂が築城。(2006)(2013)(2014)
- ★[多賀城](#):大和朝廷が蝦夷を制圧するため、軍事的拠点として蝦夷との境界となっていた松島丘陵の南東部分である塩釜丘陵上に設置した。(2006)(2013)(2014)
- ★[首里城](#)(しゅりじょう):沖縄県那覇市にある旧琉球王城。昭和20年(1945)の沖縄戦で灰燼に帰したが、その後、守礼門・正殿などが復元された。(2006)(2014)
- ★[二条城](#):京都市にある江戸時代の日本の城。城内全体が国の史跡に指定されている。さらに1994年にはユネスコの世界文化遺産に「古都京都の文化財」として登録されている。(2012)(2017)
- ★[彦根城](#):滋賀県彦根市金亀(こんき)町にある城。彦根藩井伊氏の居城。(2014)

●乱・事件・戦争など

- ★[壬申の乱](#)(672):大友皇子の近江朝廷側と吉野の大海人皇子とが皇位をめぐる争った内乱。大海人皇子が勝利し、後に天武天皇として即位した。
- ★[応天門の変](#)(866):大内裏八省院の正門応天門が炎上した事件をめぐる宮廷の政変。(2008)(2014)(2016)
- ★[壇ノ浦の戦い](#)(1185):源平最後の戦い(2011)
- ★[承久の乱](#)(1221):後鳥羽上皇による鎌倉幕府打倒の兵乱。幕府軍に上皇方は破れ、後鳥羽上皇ら3上皇が流罪となった。(2008)
- ★[文永・弘安の役](#)[元寇](1274、1281):2度にわたる中国の元の日本来襲。暴風の助けもあり元軍は2度とも

- 敗退。(2016)
- ★**元弘の変**(1331): 後醍醐天皇が企てた鎌倉幕府討伐の計画。未然に露見し、天皇は笠置(かさぎ)寺や有王山中に逃れたが、翌年捕らえられ、隠岐(おき)に流された。(2014)
 - ★**応仁の乱**(1467~77): 細川勝元と山名持豊の対立に將軍継嗣問題と畠山・斯波家の家督争いがからんで起きた 11 年間の大乱。(2008)
 - ★**島原の乱**(1637~38): キリシタン農民の一揆。天草四郎時貞を大将に 3 万 8 千人の農民が原城址に立てこもった。(2009)(2017)
 - ★**由井正雪の乱**(1651): 江戸幕府第 3 代將軍徳川家光の死の直後に、幕府政策への批判と浪人の救済を掲げ幕府転覆を計画した。決起の寸前になり計画の存在を密告され正雪は自刃した。(2009)
 - ★**大塩平八郎の乱**(1837): 大坂町奉行所の元与力大塩平八郎とその門人らが起こした江戸幕府に対する反乱。(2009)(2011)
 - ★**蛮社の獄**(1839): 江戸幕府による洋学者弾圧事件。渡辺崋山、高野長英らがモリソン号事件を批判したとして逮捕され、処罰された。
 - ★**桜田門外の変**(1860): 江戸城桜田門外で水戸藩からの脱藩者 17 名と薩摩藩士 1 名が彦根藩の行列を襲撃、大老井伊直弼を暗殺した事件。(2009)(2017)
 - ★**坂下門外の変**(1862): 江戸城坂下門外にて、尊攘派の水戸浪士 6 人が老中安藤信正を襲撃し、負傷させた事件。(2009)(2017)
 - ★**寺田屋事件**(1862): 薩摩藩尊皇派が薩摩藩主の父で事実上の指導者・島津久光によって鎮撫された事件。(2009)
 - ★**八月十八日の変**(1863): 会津藩・薩摩藩を中心とした公武合体派が、長州藩を主とする尊皇攘夷派を京都から追放したクーデター事件。(2009)
 - ★**池田屋事件**(1864): 京都三条木屋町の旅館・池田屋に潜伏していた長州藩・土佐藩などの尊皇攘夷派志士を、新選組が襲撃した事件。(2009)
 - ★**禁門の変(=蛤御門の変)**(1864): 京都で起きた武力衝突事件。(2009)(2011)(2017)
 - ★**鳥羽伏見の戦い**(1868): 戊辰戦争の緒戦となった戦である。(2011)(2017)
 - ★**戊辰戦争**(1868 年~1869 年): 王政復古を経て明治政府を樹立した薩摩藩・長州藩・土佐藩らを中核とした新政府軍と、旧幕府勢力および奥羽越列藩同盟が戦った日本の内戦。名称は慶応 4 年/明治元年の干支が戊辰であることに由来する。(2017)
 - ★**箱館戦争(五稜郭の戦い)**(1868~1869): 戊辰戦争の局面のひとつで、新政府軍と榎本武揚率いる旧幕府軍との最後の戦闘。土方歳三が戦死した。(2011)(2017)
 - ★**彰義隊の戦い(上野戦争)**(1868 年 7 月 4 日): 戊辰戦争の戦闘の 1 つ。江戸上野(東京都台東区)において彰義隊ら旧幕府軍と薩摩藩、長州藩を中心とする新政府軍の間で行われた戦いである。(2017)
 - ★**会津戦争**(1868 年): 戊辰戦争の局面の一つであり、会津藩の処遇をめぐる、薩摩藩・土佐藩を中心とする明治新政府軍と、会津藩およびこれを支援する奥羽越列藩同盟などの徳川旧幕府軍との間で行われた戦いである。現在の福島県会津地方が主戦場となった。(2017)
 - ・**甲州勝沼の戦い**(1868 年 3 月 29 日): 戊辰戦争における戦闘の一つ。柏尾の戦い、勝沼・柏尾の戦い、甲州戦争、甲州柏尾戦争とも呼ばれる。板垣退助の軍勢と近藤勇の軍勢が戦った歴史に残る合戦。(2017)
 - ・**血税一揆**(1873): 徴兵令に反対するために、農民を中心として行われた一揆。徴兵令反対一揆ともよばれる。(2007)
 - ・**佐賀の乱**(1874): 江藤新平らをリーダーとして佐賀で起こった明治政府に対する士族反乱の一つ。(2011)
 - ・**萩の乱**(1876): 山口県萩で起こった明治政府に対する士族の反乱。(2008)(2009)(2011)
 - ・**秋月の乱**(1876): 福岡県秋月で起こった明治政府に対する士族の反乱(2008)
 - ・**神風連の乱**(1876): 熊本市で起こった明治政府に対する士族の反乱。(2008)
 - ★**西南戦争**(1877): 明治新政府に対する不平士族最大の反乱。鹿児島の私学校生徒を中心とした士族が西郷隆盛を擁して挙兵し、政府軍に鎮圧された。(2008)
 - ・**福島事件**(1882): 自由民権運動のなかで、福島県の自由黨員・農民が県令三島通庸の圧政に反抗した事件。(2009)
 - ・**秩父事件**(1884): 埼玉県秩父郡の農民が政府に対して起こした武装蜂起事件。(2007)
 - ・**大津事件**(1891): 日本を訪問中のロシア帝国皇太子・ニコライが、滋賀県大津市で警備にあたっていた警察官・津田三蔵に突然斬りつけられ負傷した暗殺未遂事件。(2009)
 - ・**日比谷焼打事件**(1905): 東京市日比谷公園で行われた日露戦争の講和条約ポーツマス条約に反対する国民集会をきっかけに発生した日本の暴動事件。(2007)
 - ・**米騒動**(1918): 日本で発生した、米の価格急騰に伴う暴動事件。(2007)

- 松川事件(1949)**: 福島県の日本国有鉄道(国鉄)東北本線で起きた列車往来妨害事件。(2008)
- 下山事件(1949)**: 国鉄総裁下山定則が出勤途中に失踪し、死体となって発見された事件。(2008)
- 三鷹事件(1949)**: 日本・東京都北多摩郡三鷹町(現・三鷹市)と武蔵野市にまたがる日本国有鉄道中央本線三鷹駅構内で起きた無人列車暴走事件。(2008)

●遣隋使

推古朝の倭国(倭國)が技術や制度を学ぶために隋に派遣した朝貢使のことをいう。600年(推古8年)~618年(推古26年)の18年間に5回以上派遣されている。なお、日本という名称が使用されたのは遣唐使からである。小野妹子(608年):「日出ずる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無しや。」云々。

●遣唐使

日本が唐に派遣した使節である。日本側の史料では唐の皇帝と対等に交易・外交をしていたとされるが、『旧唐書』や『新唐書』の記述においては、「倭国が唐に派遣した朝貢使」とされる。中国では619年に隋が滅び、唐が建ったので、それまで派遣していた遣隋使に替えてこの名称となった。寛平6年(894年)に菅原道真の建議により停止された。現在では中国側において派遣された遣唐使の墓が発見されたりしている。

●法律・条約など

- ★**貞永式目[御成敗式目](1232)**: 北条泰時が定めた鎌倉幕府の基本法律で、日本最初の武家法。源頼朝以来の先例や武家社会の慣習を基準とした。
- ★**武家諸法度(1615~)**: 江戸時代の武家統制のための基本法。1615年の徳川秀忠の元和令を初めとし、家光の寛永令で整備された。
- ★**日米和親条約(1854)**: 老中阿部正弘とアメリカのペリーとの間で締結された条約。神奈川条約とも呼ばれる。(2009)(2010)
- ★**日米修好通商条約(1858)**: 江戸幕府が米国総領事ハリスとの間に調印した条約。下田・箱館の他、領事裁判権を認め、関税自主権がないなど極めて不平等な内容であった。
- ★**大日本帝国憲法発布(1889)**: 通称、明治憲法。ドイツ憲法に範をとり、伊藤博文らの起草で欽定憲法として発布。
- ★**下関条約(1895)**: 日清戦争の講和条約。日本全権伊藤博文・陸奥宗光と清国全権李鴻章が下関で調印。(2008)(2011)
- ★**日英同盟(1902)**: 桂内閣の時に締結された、ロシアの南下策に対するイギリスとの同盟。(2011)
- ★**ポーツマス条約(1905)**: アメリカのポーツマスで調印した日露戦争の講和条約。(2008)(2009)
- ★**治安維持法(1925)**: 加藤高明内閣の時に社会主義運動弾圧のために制定された法律。国体の変革、私有財産の否認を目的とする結社が禁止された。
- ★**普通選挙法(1925)**: 治安維持法と引き換えに成立した法律。女性の参政権を認めないなど不完全な普通選挙法であった。
- ★**サンフランシスコ平和条約(1951)**: 日本と連合国48カ国との間に結ばれた第2次世界大戦終結のための講和条約。日本全権は吉田茂。翌年、日本は主権を回復した。
- ★**日米安全保障条約(1951)**: 対日講和条約と同時に日米間で結ばれた条約。講和による占領軍撤退後の日本の安全を保障するため、米軍の日本駐留を定めた。(2010)

●政治史関連人物

- ★**倭の五王(5世紀)**: 中国の歴史書に記述のある倭国の五人の王、すなわち讃、珍、済、興、武をいう。倭の五王が誰であるかに関しては諸説ある。(2006)
- ★**厩戸皇子**: 聖徳太子のこと。593年推古天皇の摂政となり、冠位十二階や憲法十七条の制定、小野妹子を遣隋使として派遣するなどを行った。経典注釈書「三経義疏」を著した。(2008)(2018)
- ★**中臣鎌足**: 大化の改新の中心人物であり、改新後も中大兄皇子(天智天皇)の腹心として活躍し、藤原氏繁栄の礎を築いた。(2012)(2016)(2018)
- ★**天武天皇**: 飛鳥時代の天皇。天智天皇の弟。672年壬申の乱で甥の大友皇子と皇位を争って勝利し、翌年即位。八色の姓(やくさのかばね)を定めるなど、新しい身分秩序を作り出し、皇族の地位を高めた。
- 吉備真備**: 奈良時代の学者・公卿。(2012)
- ★**聖武天皇**: 奈良時代の天皇。皇后は光明子。深く仏教を信じ、全国に国分寺を建立し、東大寺の大仏を造立した。数多くの遺品が東大寺正倉院宝庫に納められている。

- ★[坂上田村麻呂](#): 平安初期の武将。延暦 13 年(794)蝦夷(えぞ)を征討し、同 16 年征夷大將軍となった。その後、胆沢城(いさわじょう)を造営し、蝦夷地平定に功を残した。[阿弓流為](#)の降伏。京都の清水寺の創建者と伝えられる。(2014)
- ★[藤原道長](#): 後一条・後朱雀・後冷泉の外戚。1017 年太政大臣となり、その子頼通とともに藤原氏の全盛期を現出した。「この世をばわが世とぞ思ふ望月の欠けたることもなしと思へば」
- ★[平将門](#): 平安時代中期の関東の豪族。(2013)
- ★[菅原道真](#): 平安時代の貴族、学者、漢詩人、政治家。遣唐使の廃止を建議した。(2010)
「東風(こち)吹かば匂ひをこせよ梅の花主なしとて春な忘れそ」(2017)
- ・[藤原清衡](#): 平安末期の陸奥(むつ)の豪族。後三年の役で源義家に味方して異父弟清原家衡らを討ち、陸奥六郡と出羽の管領権を握り、奥州藤原氏の基を築いた。平泉に中尊寺を建立。(2011)(2014)
- ★[後白河天皇](#): 保元 3 年 8 月 11 日(1158 年 9 月 5 日))は平安時代末期の第 77 代天皇。諱は雅仁(まさひと)。鳥羽天皇の第四皇子として生まれ、異母弟・近衛天皇の急死により皇位を継ぎ、譲位後は 34 年に亘り院政を行った。その治世は保元・平治の乱、治承・寿永の乱と戦乱が相次ぎ、二条天皇・平清盛・木曾義仲との対立により、幾度となく幽閉・院政停止に追い込まれるがそのたびに復権を果たした。「賀茂河の水、双六の賽、山法師、是ぞわが心にかなわぬもの」(2017)
- ★[平徳子](#): 高倉天皇の中宮。安徳天皇の国母。父は平清盛、母は平時子。異母兄に重盛、基盛。同母兄弟に宗盛、知盛、重衡がいる。院号は建礼門院(けんれいもんいん)。安徳天皇の即位後は国母となるが、高倉上皇と清盛が相次いで没し、木曾義仲の攻撃により都を追われ、壇ノ浦の戦いで安徳天皇・時子は入水、平氏一門は滅亡する。徳子は生き残り京へ送還されて出家、大原寂光院で安徳天皇と一門の菩提を弔った。(2017)
- ★[高倉天皇](#): 平安時代末期の第 80 代天皇(在位: 仁安 3 年 2 月 19 日(1168 年 4 月 9 日)–治承 4 年 2 月 21 日(1180 年 3 月 18 日))。諱は憲仁(のりひと)という。後白河天皇の第 7 皇子。母は皇太后平滋子(建春門院)。安徳天皇、後鳥羽天皇らの父。(2017)
- ★[源頼朝](#): 鎌倉幕府初代将軍。1185 年に壇の浦の戦いで平氏を滅亡させた。同年、守護・地頭を設置して封建制度を確立。1192 年征夷大將軍となり鎌倉に幕府を開いた。(2018)
- ★[源頼家](#): 鎌倉幕府第 2 代将軍。頼朝の長男。母は北条政子。父の死後家督を継ぎ、征夷大將軍となった。北条氏の合議制による将軍権能の制限を嫌い、これを討とうとしたが失敗、伊豆の修禅寺に幽閉されて殺された。(2014) (2018)
- ★[後鳥羽上皇](#): 鎌倉幕府に対抗して 1221 年承久の乱を起こすが敗れ、隠岐に流された。歌人としては優れ「新古今和歌集」を編纂させた(1205 年藤原定家ら撰進)。「人もをし人も恨めしあぢきなく世を思ふゆゑにもの思ふ身は。」(2010) (2018)
- ★[北条泰時](#): 鎌倉幕府 3 代執権。承久の乱で功を立て、初代六波羅探題となった。執権就任後、連署・評定衆を置いて合議制を制度化し、1232 年には貞永式目[御成敗目]を制定して執権政治の確立に努めた。
- ★[北条時宗](#): 鎌倉幕府 8 代執権。文永の役・弘安の役では元軍の撃退に成功。禅宗に深く帰依し、蘭溪道隆の没後、宋より無学祖元を招いて建長寺の住持とし、のち円覚寺の開山とした。
- ★[後醍醐天皇](#): 鎌倉末期～南北朝初期の天皇。院政を廃して天皇親政を行い、正中の変、元弘の乱を経て鎌倉幕府を滅ぼし建武新政を行った。(2017) (2018)
- ★[楠木正成](#): 鎌倉時代末期から南北朝時代にかけての武将。父は楠木正遠とされる。息子に正行、正時、正義がいる。後醍醐天皇を奉じて鎌倉幕府打倒に貢献し、建武の新政の立役者として足利尊氏らとともに天皇を助けた。尊氏の反抗後は新田義貞、北畠顕家とともに南朝側の軍の一翼を担ったが、湊川の戦いで尊氏の軍に敗れて自害した。「七生報国」:「七度人として生まれ変わり、朝敵を誅して南朝天皇家(国)に報いん」→太平洋戦争の特攻作戦に<菊水の家紋>が利用された。[菊水作戦](#)。(2017)
- ★[新田義貞](#): 鎌倉時代後期から南北朝時代にかけての御家人・武将。鎌倉末期から南北朝の混乱の時代にあって、足利氏と並び武家を統率する力のある家系であった新田家の当主で、足利尊氏の対抗馬であり、好敵手でもあった。鎌倉幕府を攻撃して、建武新政樹立の立役者の一人となった。(2017)
- ★[足利尊氏](#): 鎌倉時代後期から南北朝時代の武将。室町幕府の初代征夷大將軍(在職: 1338 年～1358 年)。足利將軍家の祖。(2017) (2018)
- ★[足利義満](#): 室町幕府 3 代将軍。京都室町に將軍邸宅「花の御所」を造営。1392 年には南北朝の合一を実現した。北山に金閣を建て、北山文化を現出。15 世紀初頭明と国交を開き、日明貿易[勘合貿易]を行った。(2015)(2016)(2018)
- ★[足利義政](#): 室町幕府 8 代将軍。1467 年家督相続の争いなどから応仁の乱が起こると、将軍職を子の義尚に譲り、自らは東山に銀閣を建て、侘茶、水墨画など芸術三昧の隠居生活を送った。(2008)(2015)(2018)
- ★[織田信長](#): 安土桃山時代の武将。桶狭間の戦いに勝利して勢力を拡大、1573 年義昭を京都から追放し、

- 室町幕府は滅亡した。1582年本能寺の変で明智光秀に滅ぼされた。「人間五十年下天のちを比べれば夢幻のごとくなり一度生を得て滅せぬもののあるべきか」(2017)(2018)
- ★**豊臣秀吉**: 安土桃山時代の武将。織田信長に仕え、信長の死後、1590年全国統一を達成。太閤検地によって近世封建社会の基礎を築き、刀狩によって兵農分離を徹底した。晩年、2度の朝鮮出兵を行ったが失敗した。「露と落ち露と消えにし我が身かな浪速のことは夢のまた夢」(2008)(2018)
 - ・**黒田如水**: 戦国時代から江戸時代前期にかけての武将・大名。戦国の三英傑に重用され筑前国福岡藩祖となる。キリシタン大名でもあった。(2008)
 - ★**徳川家康**: 江戸幕府初代将軍。1600年の関ヶ原の戦いで石田三成の西軍を破り天下の実権を握る。1603年征夷大将軍となり江戸幕府を開いた。1615年の大坂夏の陣で豊臣氏を滅ぼし、江戸幕府260年の基礎を固めた。「人の一生は重荷を負って遠き道を行くがごとし。急ぐべからず。」(2008)(2017)(2018)
 - ★**徳川家光**: 江戸幕府の第3代将軍(在職:1623年-1651年)。2代将軍秀忠の次男(嫡男)である。母は浅井長政の娘で織田信長の姪にあたる江。乳母は春日局(福)(2017)
 - ★**徳川吉宗**: 江戸幕府8代将軍。享保の改革を行い、定免法の採用、町火消の創設、目安箱の設置、上げ米の制、相対済し令、新田開発、公事方御定書の制定など、財政再建・幕政改革に努めた。(2012)
 - ★**田沼意次**: 江戸時代中期の旗本、のち大名、江戸幕府老中。遠江相良藩の初代藩主である。(2012)(2018)
 - ★**新井白石**: 江戸中期の儒者・政治家。6・7代将軍の下で「正徳の治」を行う。著書に「読史余論」「西洋紀聞」など。(2007)(2010)(2011)(2014)(2018)
 - ★**水野忠邦**: 江戸時代後期の大名・老中。肥前唐津藩主、のち遠州浜松藩主。(2012)
 - ★**柳沢吉保**: 江戸時代前期の幕府側用人・譜代大名。第5代将軍徳川綱吉の寵愛を受けて、元禄時代には大老格として幕政を主導した。(2012)(2018)
 - ★**間宮林蔵**: 江戸時代後期の隠密、探検家。樺太が島である事を確認した事で知られる。(2018)
 - ★**伊能忠敬**: 江戸時代の商人・測量家である。足かけ17年をかけて全国を測量し「大日本沿海輿地全図」を完成させ、日本史上はじめて国土の正確な姿を明らかにした。(2018)
 - ★**伊達政宗**: 出羽国と陸奥国の戦国大名・伊達氏の第17代当主。仙台藩初代藩主。支倉常長を欧州に派遣。
 - ★**高杉晋作**: 松下村塾で学んだ長州藩士。奇兵隊を組織。功山寺挙兵。(2017)
 - ★**坂本龍馬**: 土佐郷土株を持つ裕福な商家に生まれ、脱藩した後は志士として活動し、薩長同盟の斡旋、大政奉還の成立に尽力するなど倒幕および明治維新に影響を与えた。大政奉還成立の1ヶ月後に近江屋事件で暗殺された。
 - ★**西郷隆盛**: 薩摩藩の下級武士として尊攘運動に活躍し、1866年薩長同盟を締結。戊辰戦争の参謀。1871年廃藩置県に尽力、征韓論に敗れ下野。1877年、薩摩の士族にかつがれて西南戦争を起こしたが、敗れて自刃した。「ふたつなき道にこの身を捨小船 波たたばとて 風吹かばとて」(2008)(2015)
 - ★**勝海舟**: 江戸時代末期(幕末)から明治時代初期の武士(幕臣)、政治家。万延元年(1860年)には咸臨丸で渡米し、帰国後に軍艦奉行並となり神戸海軍操練所を開設。戊辰戦争時には幕府軍の軍事総裁となり、徹底抗戦を主張する小栗忠順に対し、早期停戦と江戸城無血開城を主張し実現。明治維新後は参議、海軍卿、枢密顧問官を歴任し、伯爵に叙せられた。(2017)(2018)
 - ★**伊藤博文**: 松下村塾に学び、討幕運動に活躍。明治政府にあって、帝国憲法の制定、天皇制の確立に尽力。初代首相・枢密院議長・立憲政友会総裁などを歴任。組閣四度に及び、その間日清戦争を遂行。(2006)(2008)(2011)(2014)
 - ・**森有礼**: 日本初代の文部大臣。(2008)
 - ★**小村寿太郎**: 明治時代の外交官。日露戦争(1904~05)後のポーツマス会議では、第1次桂内閣のもと日本全権として講和条約を締結した。1911年には第2次桂内閣の外相として、[関税自主権の完全回復](#)に成功した。
 - ★**陸奥宗光**: 日本の政治家、外交官、武士。明治初期に行われた版籍奉還、廃藩置県、徴兵令、地租改正に大きな影響を与えた。また、カミソリ大臣と呼ばれ、伊藤内閣の外務大臣として[不平等条約の改正](#)に辣腕を振るった。
 - ・**原敬**: 1918年米騒動のため寺内正毅内閣が倒れると、その後を受けてわが国最初の本格的政党内閣を組織。「平民宰相」として国民に歓迎された。
 - ・**東久邇稔彦**: 旧皇族、軍人。第2次大戦直後の首相。(2014)
 - ・**吉田茂**: 第2次大戦後の占領体制下における日本の保守政治を代表する政治家。(2013)(2014)
 - ・**鳩山一郎**: 政治家。戦時中大政翼賛会に反対した数少ない政治家。(2013)(2014)
 - ・**片山哲**: 大正・昭和期の弁護士、政治家。戦後日本社会党結成に参加、書記長に就任、46年委員長となる。

(2014)

・幣原喜重郎:第 1 次世界大戦後のワシントン体制のもとで活躍し、当時の日本外交を代表する外交官。

(2013)(2014)

・岸信介:義弟松岡洋右や東條英機、その片腕の星野直樹、日産の鮎川義介らとともに満州の「ニキススケ」と呼ばれた。

●キリシタン大名

・大友宗麟:(2007)(2009)

・小西行長:(2007)

・大村純忠:(2007)(2009)

・有馬晴信:(2007)(2009)

・高山右近:(2007)

※キリシタン大名の覚え方:「おっと 小錦、おむつ ありません。高い高い、ば〜」

おっと→大友宗麟、小錦→小西行長、おむつ→大村純忠、ありません→有馬晴信、高い→高山右近

●奥州藤原氏 4 代 100 年の栄華

藤原清衡:(2011)

藤原基衡:(2011)

藤原秀衡:(2011)

藤原泰衡:(2011)

※奥州藤原氏 4 代の覚え方

清衡・基衡・秀衡3代のミイラ化した遺体(泰衡は首のみ遺る)が中尊寺金色堂内に現存することを思い出し「藤原四代、ミイラで胆冷やす」

き →清衡

も →基衡

ひ →秀衡

やす→泰衡

●僧侶・神道家

★行基:奈良時代の日本の僧。寺と僧侶を広く仏法の教えを説き人々より篤く崇敬された。そして行基集団を形成し、道場や寺院を 49 院、溜池 15 窪、溝と堀 9 筋、架橋 6 所、国家機関と朝廷が定めそれ以外の直接の民衆への仏教の布教活動を禁じた時代に、禁を破り畿内(近畿)を中心に民衆や豪族など階層を問わず困窮者のための布施屋 9 所等の設立など数々の社会事業を各地で成し遂げた。朝廷からは度々弾圧や禁圧されたが、民衆の圧倒的な支持を得、その力を結集して逆境を跳ね返した。その後、大僧正(最高位である大僧正の位は行基が日本で最初)として聖武天皇により奈良の大仏(東大寺)造立の実質上の責任者として招聘された。この功績により東大寺の「四聖」の一人に数えられている。(2017)

★鑑真:中国、唐の僧、日本律宗の開祖。大雲寺の智満について出家し、道岸、弘景、融濟らに師事して律と天台を学ぶ。のち揚州の大明寺で律を講じた。天宝 1(742)年、入唐僧の栄叡、普照らの請いを受け、日本への渡航を企てること 5 回にも及んだが果さず、加えて失明し、同 12 年、6 度目に成功した。天皇から賜わった新田部親王旧宅を唐招提寺とし、戒律研鑽に力を入れた。唐招提寺の『鑑真和上坐像』は奈良時代肖像彫刻の代表作とされる。(2017)

※戒律(かいりつ)とは、仏教において、修行者の生活規律のこと。自発的に規律を守ろうとする心のはたらきを指す戒(梵:sīla)と、他律的な規則を指す律(梵:vinaya)とを合わせた語。

★円仁:第 3 代天台座主。慈覚大師(じかくだいし)ともいう。入唐八家(最澄・空海・常暁・円行・円仁・恵運・円珍・宗叡)の一人。下野国の生まれで出自は壬生氏。(2017)

★最澄:平安初期の僧。天台宗の開祖。比叡山に延暦寺を建立。山家学生式を定め、大乘戒壇の設置を訴えた。(2010)(2017)

★空海:平安初期の僧。真言宗の開祖。高野山に金剛峯寺を建立。綜芸種智院を京都に開設した。三筆のひとり。(2010)(2017)

★源信:平安中期の僧。「恵心僧都」とも。比叡山に学ぶ。著書「往生要集」によって日本浄土教の祖とされる。(2011)(2013)(2018)

★空也:平安中期の僧。天台宗空也派の祖。常に市中に立って庶民に念仏をすすめ、貴賤(きせん)を問わず

幅広い帰依者を得て、阿弥陀の聖・市の聖と尊称された。(2014)(2018)

- ★**重源**(ちようげん):鎌倉初期の浄土宗の僧。密教を学んだのち、法然から浄土教を学び諸国を遊行。東大寺再建のための大勧進職に任じられ、天竺様式(大仏様)をとり入れた大仏殿を完成。(2014)
- ★**法然**:平安後期～鎌倉初期の僧。浄土宗の開祖。専修念仏による往生を説いた。主著「選択本願念仏集」。(2006)(2013)(2016)
- ★**栄西**:平安後期～鎌倉初期の禅僧。臨済宗(禅宗)の祖。京都に建仁寺を建立。著書「興禅護国論」「喫茶養生記」。(2010)(2011)
- ★**親鸞**:鎌倉時代の僧。浄土真宗の開祖。師は法然。主著「教行信証」。「歎異抄」は弟子唯円の編による法話集。(2010)(2011)(2013)(2016)(2017)
- ★**道元**:鎌倉時代の禅僧。曹洞宗(禅宗)の開祖。越前に永平寺を建立。「只管打坐」を唱え、著書に「正法眼蔵」がある。(2010)(2011)(2013)
- ★**日蓮**:鎌倉時代の僧。仏法の真髄は法華經にあると悟り、日蓮宗(法華宗)を開いた。主著「立正安国論」。(2010)(2013)(2016)
- ★**一遍**:鎌倉時代の僧。時宗の開祖。踊念仏により時宗の普及に努めた。「一遍上人語録」は法話集。(2010)(2011)(2013)(2018)
- ★**無学祖元**:鎌倉時代の臨済宗の僧。建長寺・円覚寺に兼住して日本の臨済宗に影響を与える。(2006)(2008)
- ★**蘭溪道隆**:鎌倉時代中期の南宋から渡来した禅僧・大覚派の祖。(2006)(2008)
- ★**夢窓疎石**:鎌倉末期・南北朝時代の禅僧。後醍醐天皇、足利尊氏の帰依を得た。西芳寺、天竜寺の庭園をつくる。(2006)(2008)
- ★**顕如**:室町時代の浄土真宗(「一向宗」「門徒宗」)の僧。本願寺第8世。本願寺中興の祖。神仏をないがしろにし武力による天下統一を狙う織田信長を仏敵とみなし、全国の本願寺門徒に信長打倒を呼びかけて決戦を挑んだ。軍事的にも経済的にも圧倒的に有利な織田軍相手に、調略を巡らせて信長包囲網を築き10年以上にわたって激しい攻防を繰り返したことで知られる。(2010)(2013)
- ・**吉田兼俱**(よしだかねとも):室町時代の神道家吉田神社の神職。本地垂迹説に対して神主仏従説を唱え、陰陽五行説などを加えて吉田神道を大成。(2014)
- ・**度会家行**(わたらいいえゆき):南北朝時代、伊勢神道を大成した神道家。南北朝時代の勤王家として北畠親房に大きな影響を与えた。(2014)
- ・**山崎闇斎**:江戸時代前期の儒者、神道家。著作に「文会筆録」など。(2007)(2014)

※【真言宗－空海－高野山金剛峰寺】【天台宗－最澄－比叡山延暦寺】の覚え方

「真空状態、高野山」→ 真＝真言宗、空＝空海、高野山

「天才だ、ヒエー」→ 天＝天台宗、才＝最澄、ヒエー＝比叡山延暦寺

●芸術家

- ★**鞍作鳥**[止利仏師]:飛鳥時代の仏師。代表作は飛鳥寺「釈迦如来像」[飛鳥大仏]、法隆寺金堂「釈迦三尊像」。(2008)
- ★**紀貫之**:平安初期の貴族・歌人。醍醐天皇勅撰の「古今和歌集」の撰者の一人。著作に「土佐日記」がある。(2008)(2009)(2010)
- ★**定朝**:平安中期の仏師。大量生産の可能な寄木造の手法を確立した。代表作は平等院鳳凰堂「阿弥陀如来像」。(2006)
- ★**運慶**:平安末期から鎌倉初期の仏師。豪放な力強さと写実に特色があり、鎌倉新様式を築いた。代表作は快慶との合作による東大寺南大門「金剛力士像」。(2006)(2014)
- ★**快慶**:鎌倉時代の仏師。運慶の力強い作風と比べて、流麗で親しみやすく安阿弥様(よう)と称される。作品は、東大寺の阿弥陀如来・地藏菩薩像などが残る。(2014)
- ★**湛慶**:鎌倉時代の仏師。父とともに東大寺、興福寺の復興造仏に従事。また高野山の金剛力士像、三十三間堂本堂の中尊千手観音像なども制作。(2014)
- ★**世阿弥**:室町初期の能の大成者。父・観阿弥とともに足利義満の保護を受ける。「風姿花伝」[花伝書]を著す。(2018)
- ★**雪舟**:室町後期の画僧。日本の水墨画を完成させた。代表作は「四季山水図巻」[山水長巻]「秋冬山水図」。(2009)(2012)
- ★**狩野永徳**:安土桃山時代の画家。信長・秀吉に仕え、豪壮な障壁画を描いた。代表作に「唐獅子図屏風」。

(2009)(2010)(2018)

- ★**狩野山楽**: 桃山時代の画家。狩野永徳の弟子となり、師を助けて活躍した。代表作に、大覚寺宸殿・正寝殿の「牡丹図」「松鷹図」などの障壁画、「車争図屏風」「龍虎図屏風」などがある。(2011)(2014)
- ★**海北友松**: 桃山時代の画家。画技は狩野元信・狩野永徳に学んだとされるが、永徳の気宇の大きさと宋元画の精神性を止揚した独特の画境を開拓した。(2011)(2014)(2018)
- ★**長谷川等伯**: 安土桃山時代から江戸時代初期にかけての絵師。狩野永徳、海北友松、雲谷等顔らと並び桃山時代を代表する画人である。(2009)(2011)(2018)
- ★**松尾芭蕉**: 江戸前期の俳人。蕉風俳諧を確立。東北地方を旅し、多くの紀行文を残した。代表作「奥の細道」。(2017)
- ★**井原西鶴**: 浮世草子作者。代表作は「好色一代男」(好色物)、「日本永代蔵」「世間胸算用」(町人物)。(2013)(2018)
- ★**菱川師宣**: 江戸前期の浮世絵師。浮世絵の祖とされる。代表作に「見返り美人」がある。(2008)(2010)
- ★**尾形光琳**: 江戸中期の画家。俵屋宗達の画風の影響を強く受ける。代表作「紅白梅図屏風」「燕子花図屏風」。(2008)(2011)(2015)(2018)
- ★**渡辺崋山**: 江戸時代後期の武士、画家。三河国田原藩の藩士であり、のち家老となった。蛮社の獄で処罰された。(2008)(2015)(2018)
 - ※**蛮社の獄**(ばんしゃのごく)は、天保10年(1839年)5月に起きた言論弾圧事件である。高野長英、渡辺崋山などが、モリソン号事件と江戸幕府の鎖国政策を批判したため、捕らえられて罰を受けた。
- ・**司馬江漢**: 江戸時代の絵師、蘭学者。浮世絵師の鈴木春重は同一人物。(2008)(2015)
- ★**歌川広重**: 江戸時代末期の浮世絵師。代表作「東海道五十三次」(2011)(2017)
- ★**葛飾北斎**: 江戸時代後期の浮世絵師。化政文化を代表する一人。代表作「富嶽三十六景」(2011)(2017)
- ★**喜多川歌麿**: 江戸時代の浮世絵師。(2008)(2011)
- ★**鈴木春信**: 江戸時代の美人画の浮世絵師(2008)(2011)
- ★**東洲斎写楽**: 江戸時代中期の浮世絵師。(2011)
- ★**円山応挙**: 江戸時代中期～後期の絵師。近現代の京都画壇にまでその系統が続く「円山派」の祖であり、写生を重視した親しみやすい画風が特色である。(2009)
- ★**仮名垣魯文**: 江戸末期から明治初頭にかけての戯作者、新聞記者。江戸の京橋生まれ。「甲州道中膝栗毛」(2017)
- ・**滝廉太郎**: 音楽家、作曲家。明治の西洋音楽黎明期における代表的な音楽家の一人。(2011)
- ★**岡倉天心**(1863～1913): 美術行政家・思想家。日本及び東洋の文化の優秀性を内外に訴えた。著に『茶の本』『東洋の理想』『日本の覚醒』がある。(2006)(2010)(2014)(2018)
- ★**横山大観**(1868～1958): 日本画家。岡倉天心・橋本雅邦に師事し、日本美術院の創立に参加。天心没後は再興日本美術院を主宰。文化勲章受章。(2014)

●**三筆**(9世紀)(遣唐使廃止前)(唐様)

- ・空海
- ・橘逸勢
- ・嵯峨天皇

※覚え方:「不出来なサガリ食うのは流行らず」

不出(三筆)来なサガ(嵯峨天皇)リ食う(空海)のは流行(橘逸勢)らず

●**三蹟**(10世紀)(遣唐使廃止後)(和様)

- ・藤原佐理
- ・小野道風(2009)
- ・藤原行成(ゆきなり、こうせい)

※覚え方:「サリーちゃんは、豆腐屋へ、いくなり」

●室町時代に活動した水墨画家

- ・明兆(2008)
- ・如拙「瓢鮎図(ひょうねんず)」(2009)
- ・周文「寒山拾得図(かんざんじつとくず)」
- ・**雪舟**「四季山水図巻(しきさんすいずかん)」「天橋立図(あまのはしだてず)」(2008)

※覚え方:「明女(めいじょ)の周(まわり)りは、雪」

●仏像

- ★[空也上人像](#)(くうやしょうにんぞう): 空也の彫像は、六波羅蜜寺が所蔵する立像(運慶の四男康勝の作)が、最も有名である。(2014)(2018)
- ・僧形八幡神像(そうぎょうはちまんしんぞう): 薬師寺蔵の同神像(9 世紀末)、および東大寺蔵の快慶作坐像(1201)が代表作例。(2009)(2014)
- ・蘭溪道隆像(らんけいどうりゅうぞう): 朗然居士(ろうねんこじ)のために描かれたもの。(2014)
- ★[平清盛坐像](#)(たいらのきよもりざぞう): 京都市東山区の六波羅蜜寺蔵。重要文化財。(2014)

●学者・文人

- ・阿倍仲麻呂: 奈良初期留学生として入唐。帰国途上で暴風雨に遭い、帰国を断念。唐に留まり玄宗皇帝に仕えた。
- ★[菅原道真](#): 平安前期の公卿・学者。894 年遣唐使の廃止を建議し認められた。のち、讒言により大宰府に左遷。(2009)(2010)
- ・一条兼良: 室町中期の政治家・学者。関白太政大臣。有職故実(ゆうそくこじつ)・古典に通じた当代随一の学者。(2014)
- ★[北畠親房](#): 南北朝時代の公家・武将・学者。後醍醐天皇に仕え、建武政権成立後、東北経営にあたった。「神皇正統記」を著した。(2008)(2014)
- ・[ト部兼方](#)(うらべかねかた): 鎌倉中期の古典学者。ト部家は、もと神祇官(じんぎかん)の下級官僚家の一つであったが、しだいにその地位を固め、また古典伝承の家としても知られていた。(2014)
- ★[千利休](#): 戦国時代から安土桃山時代にかけての商人、茶人。わび茶の完成者として知られ、茶聖とも称せられる。(2009)
- ★[藤原惺窩](#): 戦国時代から江戸時代前期にかけての儒学者。近世儒学の祖。(2008)
- ★[契沖](#): 江戸時代前期の国学者。真言宗の僧。徳川光圀(みつくに)の依頼で「万葉集」を注釈し、「万葉代匠記」をあらわす。(2013)(2014)
- ★[山鹿素行](#): 江戸時代前期の兵法家、儒者。著作に「配所残筆」「武家事紀」など。(2014)
- ★[熊沢蕃山](#): 江戸前期の儒学者。中江藤樹に陽明学を学び、岡山藩主池田光政に仕えた。(2014)
- ★[林羅山](#): 江戸前期の朱子学者。上野忍岡に家塾を開く。(2008)(2018)
- ★[新井白石](#): 江戸中期の儒者・政治家。6・7 代将軍の下で「[正徳の治](#)」を行う。著書に「読史余論」「西洋紀聞」(2016)など。(2007)(2010)(2011)(2014)(2018)
- ★[荻生徂徠](#): 江戸中期の儒者。古文辞学(古学一派)の祖。江戸に・園塾を開く。著書は「政談」など。
- ★[前野良沢](#): 江戸中期の蘭医。蘭語の解剖書「[ターヘル・アナトミア](#)」(2016)を杉田玄白らと共に翻訳、「[解体新書](#)」(2016)として刊行。(2009)(2016)
- ★[杉田玄白](#): 江戸中期の蘭医。「[ターヘル・アナトミア](#)」(2016)翻訳の苦労を記した「蘭学事始」はつとに知られる。(2009)(2010)(2016)
- ★[青木昆陽](#): 江戸時代中期の儒学者、蘭学者。甘藷(現在のサツマイモ)の栽培で有名。(2009)
- ★[大槻玄沢](#): 一関藩出身の江戸時代後期の蘭学者。「解体新書」の翻訳で有名な杉田玄白・前野良沢の弟子。著書「蘭学階梯」(2016)(蘭学の入門書)(2009)
- ★[稲村三伯](#): (2009)
- ★[本居宣長](#): 江戸中期の国学者。「[古事記伝](#)」などを著し、儒教・仏教を排して「もののあはれ」・「古道」を賞揚した。(2010)(2011)
- ★[高野長英](#): 江戸後期の蘭学者。長崎でシーボルトに学ぶ。1839 年「[蛮社の獄](#)」で渡辺崋山らとともに弾圧される。(2012)
- ★[吉田松陰](#): 1854 年ペリー来航の際海外密航を企て幽閉。[松下村塾](#)から優秀な人材を輩出するも、安政の大獄で斬首。(2017)
- ★[岡倉天心](#): [東京美術学校](#)の設立(2010)(2018)
- ★[福澤諭吉](#): 日本の武士、蘭学者、著述家、啓蒙思想家、教育者。慶應義塾の創設者。著書「学問のすずめ」(2008)(2010)(2011)(2017)(2018)
- ★[中江兆民](#): 思想家、ジャーナリスト、政治家。フランスの思想家ジャン＝ジャック・ルソーを日本へ紹介して自由民権運動の理論的指導者となった。東洋のルソーと評される。(2008)
- ・[吉野作造](#): 明治・大正の政治学者。彼が提唱した「民本主義」は大正デモクラシーの理論的支柱となった。(2010)
- ・[朝永振一郎](#): 物理学者。東京の生まれ。東京教育大学学長。量子電磁力学の発展に寄与し、昭和 40 年(1965)ノーベル物理学賞受賞。同 27 年には文化勲章受章。(2014)

- ・**江崎玲於奈**:物理学者。筑波大学学長。大阪の生まれ。昭和 32 年(1957)エサキダイオードを発明。昭和 48 年(1973)、半導体の研究でノーベル物理学賞受賞。翌年、文化勲章受章。(2014)

●実業家

- ・**角倉了以(すみのくらりょうい)**(1554～1614):戦国期の京都の豪商。朱印船貿易の開始とともに安南国との貿易を行い、山城(京都)の大堰川、高瀬川を私財を投じて開削した。(2012)
- ・**茶屋四郎次郎**:安土桃山時代から江戸時代にかけての公儀呉服師を世襲した京都の豪商。(2013)
- ・**高田屋嘉兵衛**(1769～1827):江戸時代後期の廻船業者、海商である。ゴローニン事件でカムチャツカに連行されるが、日露交渉の間に立ち、事件解決へ導いた。(2013)

●歌人

- ★**藤原定家**:平安末期・鎌倉初期の歌人・歌学者。「新古今和歌集」(共撰)、「新勅撰和歌集」を撰した。歌論書「近代秀歌」「毎月抄」、撰集「小倉百人一首」、日記「明月記など」。「来ぬ人を松帆の浦の夕なぎに焼くや藻塩の身もこがれつつ」(承久の変で、隠岐に流された後鳥羽上皇を偲んで、の説あり)(2011)(2014)
- ★**藤原家隆**:鎌倉初期の歌人。和歌を俊成に学び、抒情清艶な歌風で、定家とともに後鳥羽院歌壇の主要歌人。「新古今和歌集」撰者の一人。(2011)(2014)
- ★**松尾芭蕉**:江戸前期の俳人。その句の多くは「俳諧七部集」に収められている。紀行に「野ざらし紀行」「笈(おい)の小文」「奥の細道」「更科紀行」、日記に「嵯峨日記」など。(2007)(2009)(2011)(2014)
- ★**与謝蕪村**:蕪村句集(2007)
- ★**正岡子規**:俳人、歌人、国語学研究家。俳句、短歌、新体詩、小説、評論、随筆など多方面に亘り創作活動を行い、日本の近代文学に多大な影響を及ぼした。(2008)(2018)
- ★**与謝野晶子**:歌人、作家、思想家。「みだれ髪」(2009)(2007)

●歌集

- ★**懷風藻**:現存する最古の日本漢詩集。(2009)
- ★**万葉集**:7 世紀後半から 8 世紀後半ころにかけて編まれた日本に現存する最古の和歌集である。さまざまな身分の人間が詠んだ歌を 4500 首以上も集めたもので、成立は 759 年以後とみられる。(2009)
- ★**古今和歌集**:醍醐天皇の詔により撰ばれた最初の勅撰和歌集。歌数は 1111 首。(2006)(2011)(2014)(2015)
- ・**後撰和歌集**:略称<後撰集>。<古今和歌集>をつぐ平安時代第 2 の勅撰和歌集。(2014)
- ・**拾遺和歌集**:<三代集>の一つとして第 3 番目の勅撰和歌集。(2014)
- ★**三代集**:平安初期の三つの勅撰和歌集、<古今和歌集><後撰和歌集><拾遺和歌集>をいう。勅撰集の最初の 3 集として重んぜられ、編集その他、後の模範とされた。三代とは撰集を命じた醍醐・村上・花山天皇の時代の意。
- ・**後拾遺和歌集**:第四番目の勅撰和歌集。白河法皇下命、藤原通俊撰。女流歌人の歌が多く、また叙景歌に新しい方向が示されている。(2014)
- ★**山家集**:平安末期の歌僧西行法師の家集。(2008)(2011)
- ★**新古今和歌集**:後鳥羽院の命によって編纂された勅撰和歌集。(2011)
- ★**金槐和歌集**:鎌倉時代前期の私家集。源実朝著。(2008)(2010)
- ★**みだれ髪**:与謝野晶子作の処女歌集。(2008)(2009)(2010)

●歴史書

- ★**古事記**(712 年):日本最古の歴史書である。712 年に**太安万侶**が**稗田阿礼**とともに編纂し元明天皇に献上された。(2015)
- ★**日本書紀**(720 年):奈良時代に成立した日本の歴史書(720 年)。日本に伝存する最古の正史で、六国史の第一にあたる。舎人親王らの撰で、養老 4 年に完成した。神代から持統天皇の時代までを扱う。(2009)
- ★**風土記**:(713 年):一般には地方の歴史や文物を記した地誌のことをさすが、狭義には、日本の奈良時代に地方の文化風土や地勢等を国ごとに記録編纂して、天皇に献上させた報告書をさす。(2009)
- ★**愚管抄**:鎌倉時代初期の史論書。作者は天台宗僧侶の慈円。(2010)
- ・**吾妻鏡**:鎌倉時代に成立した日本の歴史書。鎌倉幕府の初代将軍・源頼朝から第 6 代将軍・宗尊親王まで 6 代の将軍記という構成。(2007)(2011)(2012)(2013)

●四鏡(しきょう)

平安時代後期から室町時代前期までに成立した「鏡物(かがみもの)」と呼ばれる4つの歴史物語(歴史書)。

- ・大鏡:(2007)(2012)
- ・今鏡:(2012)
- ・水鏡:(2012)(2013)
- ・増鏡:(2012)(2013)

※覚え方:「四鏡は、だいこんみずまし」

「だい」:大鏡・「こん」:今鏡・「みず」:水鏡・「まし」:増鏡

●日記・紀行

- ★土佐日記:紀貫之(2015)
- ・蜻蛉日記:藤原道綱の母(2010)
- ・和泉式部日記:和泉式部(2010)
- ・更級日記:菅原孝標の女(2010)
- ・十六夜日記:阿仏尼(2010)(2011)
- ・笈の小文:松尾芭蕉(2011)

●物語

- ★竹取物語:(2011)(2015)
- ★源氏物語:紫式部(2009)(2015)
- ★平家物語:(2009)
- ・伊勢物語:(2011)
- ・宇津保物語:(2011)
- ・落窪物語:(2011)

●随筆

- ★枕草子:清少納言(2009)
- ★方丈記:鴨長明(2009)(2010)(2013)
- ★徒然草:吉田兼好(2009)(2010)

●小説家

- ★井原西鶴:江戸時代前期の俳人、浮世草子作者。「好色五人女」「好色一代女」、武家物「武道伝来記」、町人物「日本永代蔵」「世間胸算用」。(2011)(2013)(2014)(2018)
- ★近松門左衛門:江戸中期の浄瑠璃・歌舞伎作者。坂田藤十郎のために脚本を書き、その名演技と相まって上方歌舞伎の全盛を招いた。代表作「国性爺合戦」「曾根崎心中」「心中天網島」。(2008)(2011)(2012)(2013)(2018)
- ★島崎藤村:若菜集、破戒(2010)(2017)
- ★坪内逍遙:小説神髓(2008)
- ・幸田露伴:五重塔(2010)
- ・高野聖:泉鏡花(2011)
- ・長塚節:土(2011)
- ・芥川龍之介:羅生門(2011)
- ・小林多喜二:蟹工船(2011)
- ・有島武郎:或る女(2011)
- ・谷崎潤一郎:痴人の愛、細雪(2014)
- ・志賀直哉:暗夜行路(2011)
- ・森鷗外:舞姫(2009)(2017)
- ・夏目漱石:(2017)(2018)
- ・尾崎紅葉:金色夜叉「宮さん、アイや、お宮。ダイヤモンドに目が眩み。よくも、よくも僕を裏切ってくれたな」(2008)(2009)
- ・二葉亭四迷:浮雲(2008)
- ・樋口一葉:たけくらべ、にごりえ(2008)(2009)

●日本に關係の深い外国人

- ・朝鮮通信使:李氏朝鮮の国王が日本国王(日本の外交権者)に国書を手交するために派遣した使節。日本では朝鮮来聘(らいへい)使とも呼ぶ。(2014)
- ★鑑真(688～763):唐の僧。日本の律宗の祖。8世紀中頃に来朝、東大寺に戒壇を設け聖武上皇以下に授戒。唐招提寺を創建。(過去3回以上出題された)(2017)
- ★フランシスコ・ザビエル(1506～1552):1549年鹿児島に来日。のち平戸、山口で伝道し、日本で最初のキリスト教(カトリック)伝道者となる。(2008)(2017)
- ★ルイス・フロイス(1532～1597):16世紀半ばにイエズス会宣教師として来日。信長、秀吉と親交を深める。名著「日本史」を残した。(2006)(2013)
- ・ヴァリニャーニ(1539～1606):安土桃山時代から江戸時代初期の日本を訪れたイエズス会員、カトリック教会の司祭。(2008)(2011)(2013)
- ★ウィリアム・アダムズ(1564～1620):江戸時代初期に徳川家康に外交顧問として仕えたイングランド人航海士・水先案内人・貿易家。三浦按針(みうらあんじん)の日本名でも知られる。("按針"の名は、彼の職業である水先案内人の意。姓の"三浦"は領地のある三浦郡にちなむ)(2010)
- ★ヤン・ヨーステン(1556～1623)は、オランダの航海士、朱印船貿易家。オランダ船リーフデ号に乗り込み、航海長であるイギリス人ウィリアム・アダムス(三浦按針)とともに1600年4月19日、豊後に漂着。徳川家康に信任され、江戸城内堀内に邸を貰い、日本人と結婚した。屋敷のあった場所は現在の八重洲のあたりだが、この「八重洲」の地名は彼自身の名に由来する。「ヤン=ヨーステン」が訛った日本名「耶楊子」(やようす)と呼ばれるようになり、これがのちに「八代洲」(ややす)となり、「八重洲」(やえす)になったとされる。
- ・ケンペル(1651～1716):ドイツ人の医師、博物学者。ヨーロッパにおいて日本を初めて体系的に記述した『日本誌』の原著者。(2011)
- ★シドッチ(1668～1714):イタリア人イエズス会の宣教師で、1708年に屋久島に上陸したが捕らえられ、江戸に送られ5年後に亡くなる。(2011)(2013)
- ・レザノフ(1764～1807):ロシアの実業家。1804年に通商を開くため遣日使節として長崎に来航したが幕府に拒絶され、報復として樺太(からふと)・択捉(えとろふ)などを攻撃した。(2010)(2014)
- ★アダム・ラクスマン(1766～1806):ロシア最初の遣日使節として、1792年にエカテリーナ号でオホーツクを出発し根室に到着した。(2010)(2013)(2015)
- ★シーボルト(1796～1866):19世紀前期に来日、長崎郊外に鳴滝塾を開き医学などを教える。1828年シーボルト事件により国外追放。(2007)(2011)(2013)(2016)
- ★ペリー(1794～1858):アメリカ海軍軍人。東インド艦隊司令官として、1853年7月8日、フィルモア大統領の將軍あて書簡をたずさえ、軍艦4隻で江戸湾に到着、威圧的に開港を迫り、翌年再び江戸へ来て日米和親条約を締結した。(2009)(2010)
- ・プチャーチン(1803～1883):ロシアの提督、政治家。海軍兵学校の出身。1842年カスピ海におけるロシアの権益を守るためイランに派遣された。(2014)
- ★ハリス(1804～1878):初代駐日米総領事として下田に着任。1858年日米修好通商条約の締結に成功する。(2010)
- ・ヘボン(1815～1911):アメリカ人宣教師。1859年来日。ヘボン式ローマ字を考案し、「英和学院」(現明治学院大学)を開いた。(過去3回以上出題された)
- ・シュタイン(1815～1890):ドイツの法学者・思想家。伊藤博文にドイツ式の立憲体制を薦めて、大日本帝国憲法制定のきっかけを与えた人物(2011)
- ・グナイスト(1816～1895):プロイセン時代のドイツの法学者で政治家。伊藤博文、伊東巳代治ら日本の憲法調査団にドイツ国法学を講義し、明治憲法にも影響を及ぼした。(2011)
- ★ボアソナード(1825～1910):フランスの法学者で、幕末に締結された不平等条約による治外法権に代表される不平等条項の撤廃のため、日本の国内法の整備に大きな貢献を果たし、「日本近代法の父」と呼ばれている。(2011)(2012)
- ★ウィリアム・スミス・クラーク(1826～1886):アメリカ合衆国の教育者。化学、植物学、動物学の教師。農学教育のリーダー。1876年(明治9年)札幌農学校(現北海道大学)開校。初代教頭。同大学では専門の植物学だけでなく、自然科学一般を英語で教えた。「Boys, be ambitious.」(2012)(2016)
- ・ポンペ(1829～1908):幕末に来日したオランダの海軍軍医。日本が系統的な西洋医学を導入するのに大きな役割を果たした。(2014)
- ・フルベッキ(1830～1898):オランダ出身で、アメリカ合衆国に移民し、日本に宣教師として派遣され活躍した法学者・神学者、宣教師。(2011)(2013)
- ★モース(1838～1925):明治初期に来日、動物学を講じた。大森貝塚を発掘し日本の考古学の祖となる。著

書「日本その日その日」。(2012)(2013)

★**ラフカディオ・ハーン**(1850～1904):明治中期に来日、帰化して小泉八雲となる。著書に「怪談」「神国日本」「人生と文学」など。(出題多数)

・**ジョサイア・コンドル**(1852～1920):イギリスのロンドン出身の建築家。お雇い外国人として来日し、政府関連の建物の設計を手がけた。(2006)(2010)(2014)

★**フェノロサ**(1853～1908):明治初期に来日、日本の伝統美術の復興に尽力し、岡倉天心とともに東京美術学校を創立した。(2006)(2010)(2011)(2013)(2014)(2016)

●外国船に関わる事件

・**アロー号事件**(1856～1860):清とイギリス・フランス連合軍との間で起こった戦争。最終的に北京条約で終結し、清の半植民地化が決定的なものとなった。(2009)

・**フェートン号事件**(1808):鎖国体制下の日本の長崎港で起きたイギリス軍艦侵入事件。(2009)

・**モリソン号事件**(1837):日本人漂流民を乗せたアメリカ合衆国の商船を日本側砲台が砲撃した事件。(2009)

・**サン＝フェリペ号事件**(1596):土佐にスペインのサン＝フェリペ号が漂着した事件。豊臣秀吉の唯一のキリスト教徒への直接的迫害(日本二十六聖人殉教)のきっかけとなったとされる。(2009)

●教育機関

★**綜芸種智院**:**空海**が庶民教育や各種学芸の総合的教育を目的に、京都の左京九条に設置した私立学校。(空海)(2012)

★**鳴滝塾**(長崎県)(1824):シーボルトが長崎郊外に設けた私塾。診療所も兼ねていた。(2007)(2011)(2013)

★**松下村塾**:幕末に、長州萩城下の松本村に**吉田松陰**が指導した私塾。塾生の中から、幕末より明治期の日本を主導した人材を多く輩出したことで知られる。(2007)

★**適塾**:蘭学者・医者として知られる**緒方洪庵**が江戸時代後期に大坂・船場を開いた蘭学の私塾。第10代塾頭が**福澤諭吉**。(2007)

・**古義堂**:江戸時代の1662年、京都に、**伊藤仁斎**がその生家で開いた儒学を教える家塾。(2007)

●重要施設

★**八幡製鉄所**:明治34年(1901)日本初の銑鋼一貫操業を開始した官営製鉄所。(2006)(2012)(2014)

・**横須賀造船所**:江戸幕府により横須賀市に開設された造船所。江戸開城後は明治政府が引き継ぎ、のちに海軍省の管轄となる。現在は在日米軍横須賀海軍施設となっている。(2012)

・**三池炭鉱**(福岡県):日本の近代化を支えてきた炭鉱であったが1997年に閉山した。2015年7月に世界文化遺産として登録された。(2006)

★**富岡製糸場**:日本初の本格的な製糸工場。「富岡製糸場と絹産業遺産群」として、2014年6月に世界文化遺産として登録された。(2006)(2017)

・**長崎造船所**:長崎県長崎市と諫早市にある三菱重工業の造船所・工場。「明治日本の産業革命遺産製鉄・製鋼、造船、石炭産業」として、2014年6月に世界文化遺産として登録された。(2006)

・**東洋拓殖会社**:日露戦争後の1908年に設立され、1945年の第二次世界大戦の終結まで、京城府及び満州国、モンゴル、サハリン、南洋諸島、ミクロネシアに存在した大日本帝国の特殊会社。(2006)

●重要名数

★**三筆**:嵯峨天皇、橘逸勢、空海(弘仁・貞観文化)(平安時代初期)(唐様)

★**三蹟**:小野道風、藤原佐理、藤原行成(国風文化)(平安時代中期)(和様)

・**三管領**:斯波家、細川家、畠山家

★**御三家**:尾張家、紀伊家、水戸家

★**江戸の三大改革**:享保の改革(徳川吉宗)、寛政の改革(松平定信)、天保の改革(水野忠邦)

★**明治維新の三傑**:西郷隆盛、大久保利通、木戸孝允

・**国学四大人**(うし):荷田春満、賀茂真淵、本居宣長、平田篤胤

・**四天王**:持国天、広目天、増長天、多聞天

★**五街道**:東海道、中山道、日光道中、奥州道中、甲州道中

●歴史用語

★**封建制度**: 中世社会の基本的な支配形態。封土の給与とその代償としての忠勤奉仕を基礎として成立する、領主・家臣の間の主従関係に基づく統治制度。また、領主が生産者である農民を身分的に支配する社会経済制度。もとは、Feudalism の訳語として、近・現代になって、中国語の「封建制」という言葉を援用・転用したもの。

・**得宗専制**: 鎌倉幕府において執権を務める北条氏の惣領である得宗(とくそう)に幕府権力が集中して専制政治が行われたこと、またその時期を指す。鎌倉幕府の歴史を 3 つに分けた場合、源氏将軍・執権政治に続く第 3 の時期にあたる。(2014)

・**荘園公領制**: 日本の中世における、荘園と公領(朝廷・国衙(こくが)・幕府などの領地)を土台とした、重層的な土地支配構造のことである。11 世紀中後期から 12 世紀初期にかけて成立し、院政期を通じて発展し、鎌倉時代前後に最盛期を迎えた。その一方で、鎌倉時代には地頭による侵食を受け、室町時代には守護(守護大名)によって蚕食されるなど、武士の進出に伴って次第に解体への道を進み、戦国時代頃までにほぼ形骸化した。最終的には太閤検地で消滅する。

★**院政**: 上皇、法皇の執政を常態とする政治形態。律令政治が天皇と貴族の共同統治的官僚政治であり、摂関政治が上級官僚貴族の寡頭政治的色彩が強いのに対し、白河上皇の専制的な権勢のもとに定着した政治形態を、後世の史家が院政と名付けたのである。(2014)(2011)

●博物館

★**東京国立博物館**(1872): 日本最古の博物館。国宝 87 件、重要文化財 633 件を含む収蔵品の総数は 115,653 件ある。日本と東洋の文化財の収集保管、展示公開、調査研究、普及などを目的としている。(2014)

・**国立科学博物館**(1877): 「自然科学及び社会教育の振興を図る」ことを目的とした博物館である。(2014)

・**奈良国立博物館**(1895): 仏教美術を中心とした文化財の収集、保管、研究、展示を行う。毎年秋に実施される「正倉院展」の会場でもある。(2014)

・**京都国立博物館**(1897): 主に平安時代から江戸時代にかけての京都の文化を中心とした文化財を、収集・保管・展示するとともに、文化財に関する研究、普及活動を行っている。(2014)

・**国立民族学博物館**(1977): 民族学・文化人類学を中心とした研究・展示を行っている、博物館を持った研究所である。大阪府吹田市の万博記念公園にある。(2014)

・**九州国立博物館**(2005): 福岡県太宰府市石坂にある歴史系の博物館。独立行政法人国立文化財機構が運営する博物館の 1 つで、太宰府天満宮裏の同宮所有の丘陵地に建設された。(2016)



以上